

中央区

ひとり親家庭実態調査

報告書

(概要版)

平成 31 (2019) 年 3 月



目次

第1章 調査の概要

1. 調査の目的	1
2. 調査の方法	1
3. 回収状況	1
4. 本調査結果の見方	1

第2章 調査結果

I 回答者について	3
1. 性別	3
2. 年齢	3
3. 最終学歴	4
4. 居住歴	4
5. 居住年数	5
6. 居住地域	5
7. 世帯員の人数	6
8. 同居者	6
9. 現在、生計を立てている収入等	7
10. 世帯の年間収入（税込み）	8
11. ひとり親になった事情	8
12. ひとり親になった年齢	9
13. 経済的な理由による困窮経験	9
II お子さんのことについて	10
14. 子どもの人数、年齢、性別、通学・就職状況、同別居	10
15. 子どもの進学	11
16. 子どもの進学見通しの理由	12
III お仕事に関することについて	13
17. ひとり親になる前の就業状況	13
18. ひとり親になる前の雇用形態	13
19. ひとり親になったことによる転職状況	14
20. ひとり親になる前に仕事をしていなかった理由	14
21. 現在の就労状況	15
22. 現在の雇用形態	15
23. 週当たりの就労日数	16
24. 平日の出勤・帰宅時間	16

25. 22時以降の深夜勤務の有無	17
26. 土曜日勤務の有無	17
27. 日曜・祝日勤務の有無	18
28. 副業の有無	18
29. 勤務地	19
30. 片道の通勤時間	19
31. 現在の仕事の勤務年数	20
32. 就職の際の相談窓口等	20
33. 仕事を探している時の問題点	21
34. あれば良いと思う就労支援	22
35. 転職希望の有無	23
36. 転職したい理由	23
37. 仕事と子育ての両立で大変なこと	24
38. 仕事と子育ての両立のために望まれる取り組み	25
39. 現在、働いていない理由	26
40. 今後の就業意向	26
41. 習得したい資格、技能	27
42. 現在の住居形態	27
43. 過去1年間の住宅費	28

IV 養育費について 28

44. 養育費についての約束の有無	28
45. 養育費について取り決めなかった理由	29
46. 養育費の受取状況	30
47. 養育費についての約束は守られているか	30
48. 養育費を受け取っていない理由	31

V 子育てについて 32

49. 子育てをして良かったこと	32
50. 子育てに関する悩み	33
51. 子どもに関する悩み	33
52. 今の生活の悩み	34
53. 将来の不安	35
54. 子育てに関する悩みや不安の相談相手・機関	36
55. 子育てに関する情報の入手先	37
56. 子育てに関して欲しい情報	38
57. 子どもの預け先	39
58. 子どもを預けた理由	40
59. 預けた際の不満	41
60. 他のひとり親家庭との交流意向	42

61. 各種事業の認知状況・利用状況・利用意向	43
62. 必要と思う支援等	44

第1章 調査の概要

1. 調査の目的

本調査は、「第2期 中央区子ども・子育て支援事業計画」策定にあたり、区内在住のひとり親家庭の生活実態を把握し、ひとり親家庭の自立支援の推進に関する施策の基礎資料とするため実施したものです。

2. 調査の方法

- ・調査の対象：区内在住の児童育成手当受給資格者（悉皆調査。ただし、「中央区子育て支援に関するニーズ調査」の対象者として抽出された者を除く）
- ・実施方法：郵送による配布・回収
- ・調査基準日：平成30年10月1日
- ・調査期間：平成30年11月8日～11月22日

3. 回収状況

- ・配布数：727票
- ・回収数：370票
- ・回収率：50.9%

4. 本報告書の見方

- ・本報告書では、原則として調査票の設問順に集計結果を掲載しています。
- ・各設問ごとにその設問内容を示すタイトルを付けています。
- ・タイトルの横には、次のデータを並べています。
 - 単回答：「1つに○」など1つを選択する質問形態
 - 複数回答：「あてはまるものすべてに○」など2つ以上を選択する質問形態
 - 数量回答：日数や時間、回数などの数値を記入する質問形態
 - 自由回答：文章や単語などを自由に記載する質問形態
- ・集計結果のグラフ・表における“無回答”は当該設問への無回答のほか、回答方法の誤り等を含んでいます。
- ・表やグラフにおいては、原則として各集計数の総回答対象者数に対する比率を表示しています。
- ・集計は、小数点第二位以下を四捨五入して算出しているため、合計が100%にならない場合があります。同様に、複数回答の設問においては、すべての比率の合計が100%にならない場合があります。

- 各設問の選択肢等について、その意味を損なわない程度に表現を簡略化している場合があります。
- クロス集計表の各欄の上段の数値は人数、下段の数値は構成比を示しています。1つの設問に対して複数の回答がある場合、クロス集計の「合計」欄の数値は実際の回答者の実人数と構成比を表示しており、すべての回答数の合計と構成比の合計とは一致しない場合があります。
- 集計にあたっては、原則として各設問に対する回答の「単純集計」結果をグラフで示しています。併せて、設問によっては、「クロス集計」を行い、その特徴等を分析しています。また、「無回答」については、その数の多少に関わらず、分析の対象からは除外しています。
- グラフ内の「n」は、設問に対する回答者数を表示しています。

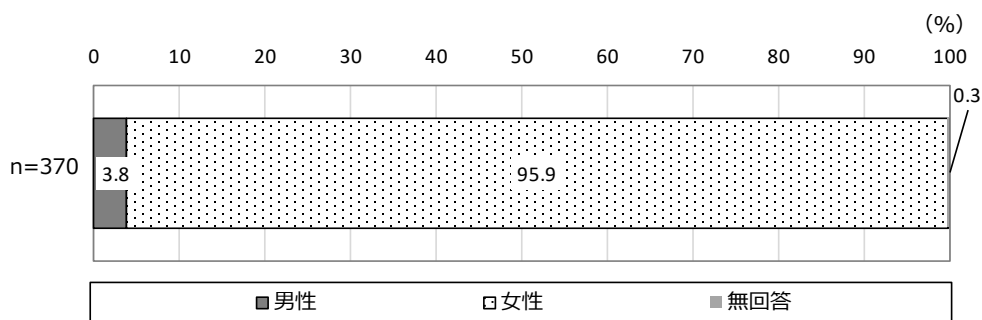
第2章 調査結果

1 回答者について

1. 性別（単回答）

問1 あなたの性別をお答えください。

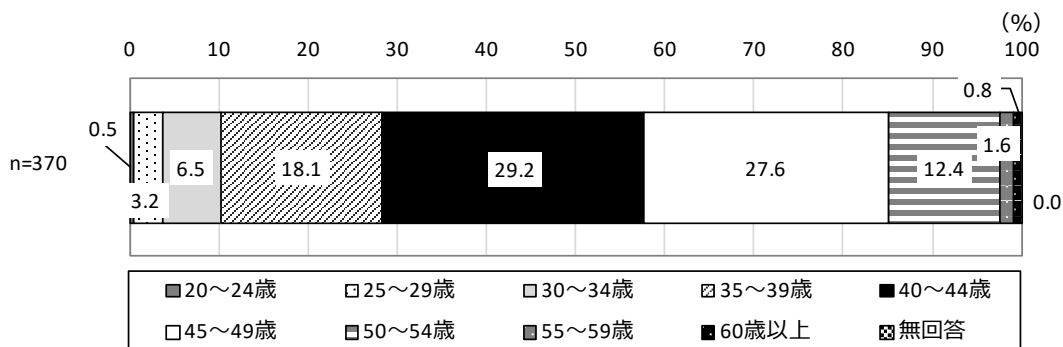
○回答者の性別は、「女性」が95.9%、「男性」が3.8%となっています。



2. 年齢（数量回答）

問2 あなたの年齢をお答えください。（平成30年10月1日現在）

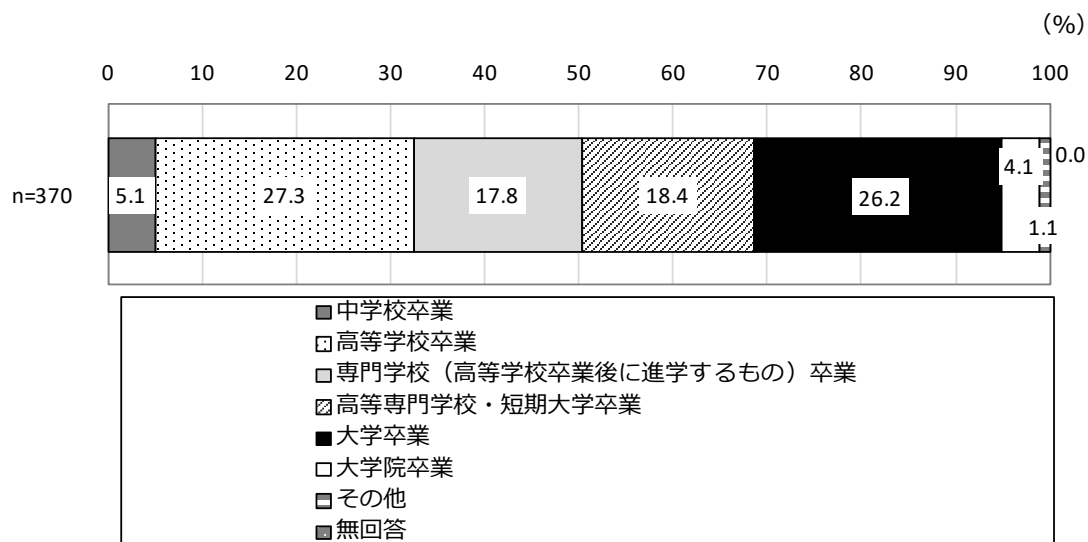
○回答者の年齢は、「40～44歳」が29.2%で最も多く、次いで「45～49歳」が27.6%、「35～39歳」が18.1%となっています。



3. 最終学歴（単回答）

問3 あなたの最終学歴を教えてください。

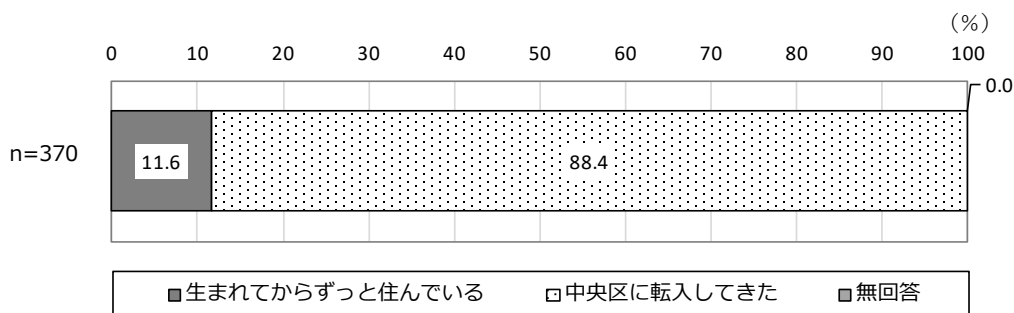
○回答者の最終学歴は、「高等学校卒業」が27.3%で最も多く、次いで「大学卒業」が26.2%、「高等専門学校・短期大学卒業」が18.4%となっています。



4. 居住歴（単回答）

問4 あなたは、いつから中央区にお住まいですか。

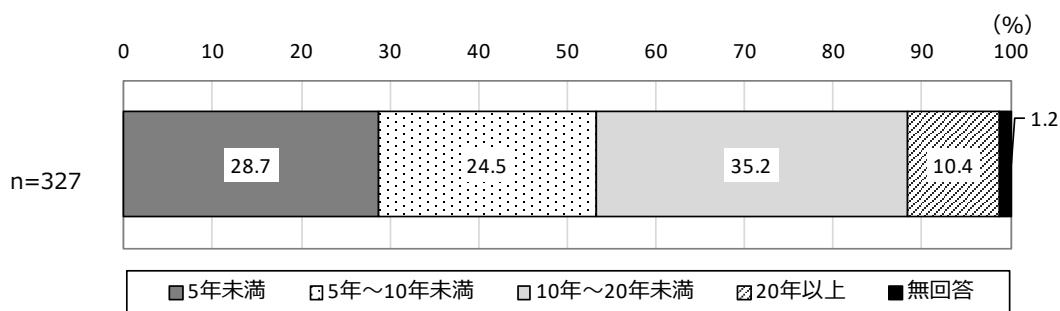
○回答者の居住歴は、「中央区に転入してきた」が88.4%となっています。



5. 居住年数（単回答） 【「中央区に転入してきた」方のみ】

問4-1 転入してきた方は居住年数も教えてください。

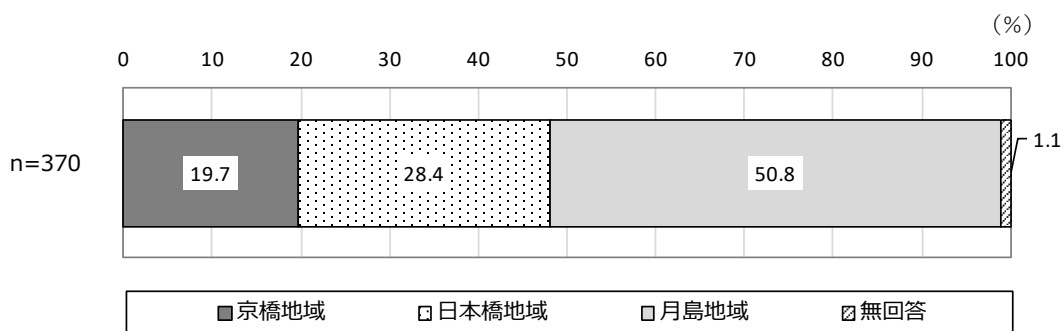
○中央区での居住年数については、「10年～20年未満」が35.2%で最も多く、次いで「5年未満」が28.7%、「5年～10年未満」が24.5%となっています。



6. 居住地域（単回答）

問5 現在、あなたがお住まいになっている地域はどこですか。

○回答者の中央区内の居住地域については、「月島地域」が50.8%で過半数を占め、次いで「日本橋地域」が28.4%、「京橋地域」が19.7%となっています。

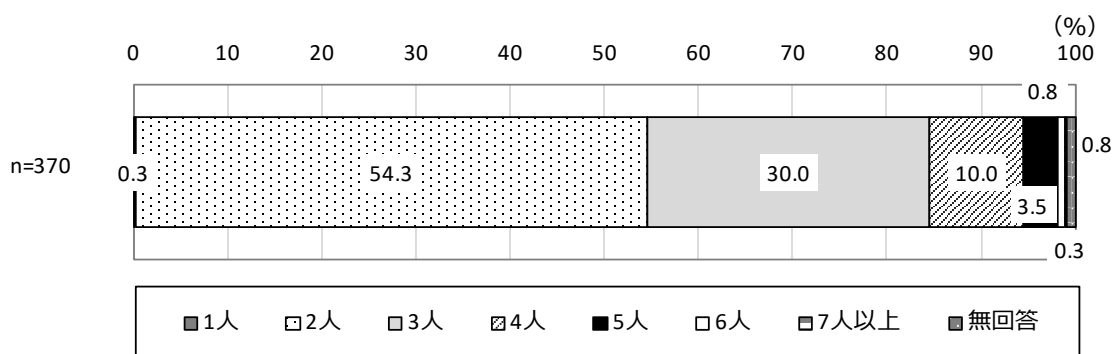


7. 世帯員の人数（数量回答）

問6 あなたの世帯について教えてください。

[世帯人数]

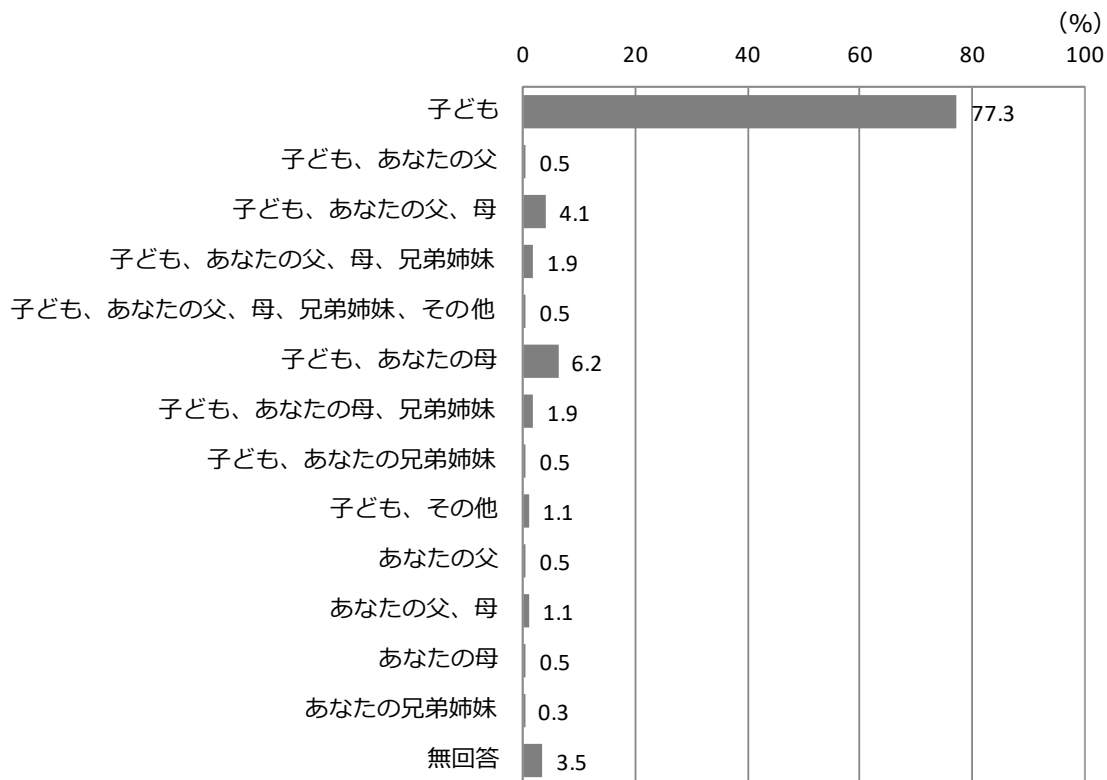
○回答者の世帯員の人数については、「2人」が54.3%で最も多く、次いで「3人」が30.0%、「4人」が10.0%となっています。



8. 同居者（複数回答）

[同居者]

○回答者の同居者については、「子ども」だけが77.3%で最も多く、次いで「子ども、あなたの母」6.2%、「子ども、あなたの父、母」4.1%となっています。

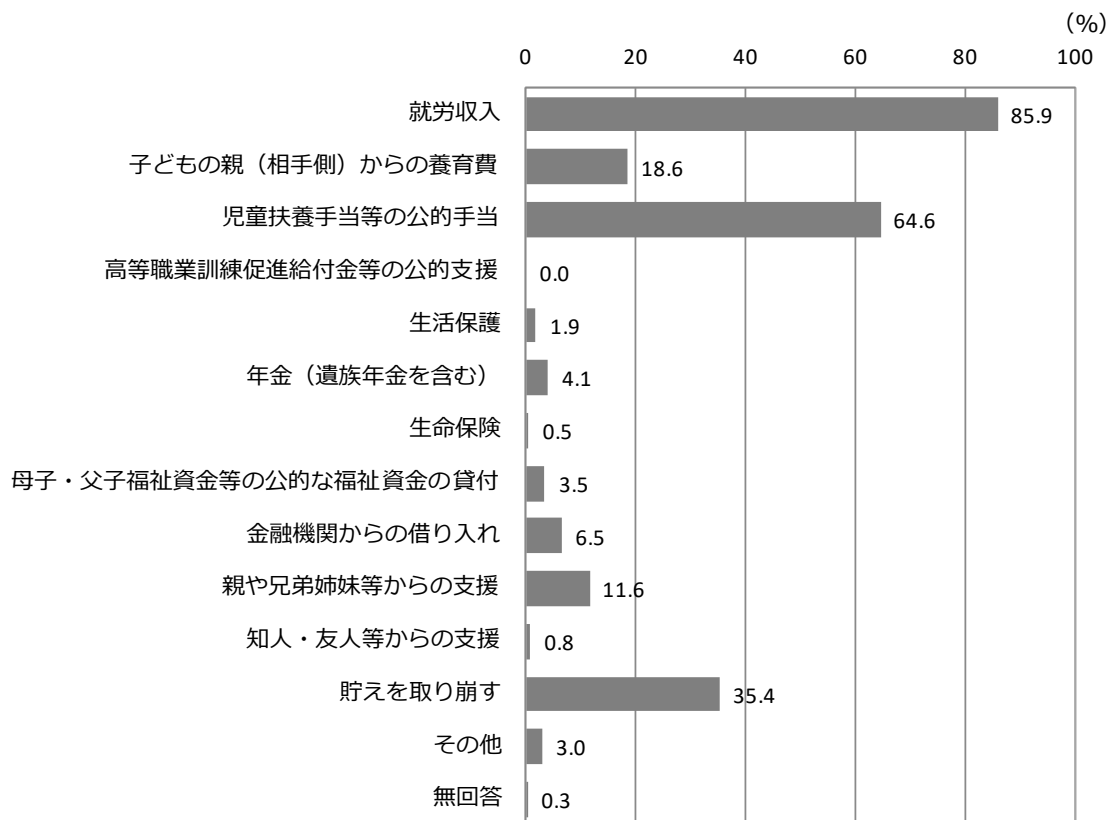


n=370

9. 現在、生計を立てている収入等（複数回答）

問7 現在、どのような収入等で生計を立てていますか。

○現在、生計を立てている収入等については、「就労収入」が85.9%と最も多く、次いで、「児童扶養手当等の公的手当」が64.6%、「貯えを取り崩す」が35.4%となっています。



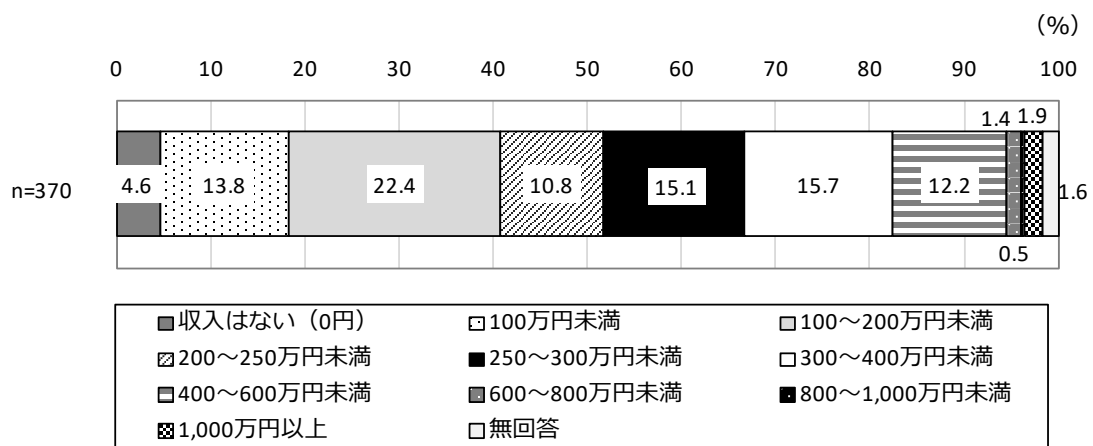
n=370

10. 世帯の年間収入（税込み）（単回答）

問8 あなたの家庭（世帯）全員の方の、昨年（平成29年1月～12月）の年間収入（税込み）はいくらですか。

※収入には、勤労収入（パート、アルバイトを含む）、事業収入（自営業等）、農業収入、不動産収入、利子・配当金、個人年金、仕送りや元配偶者等からの養育費を含みます。

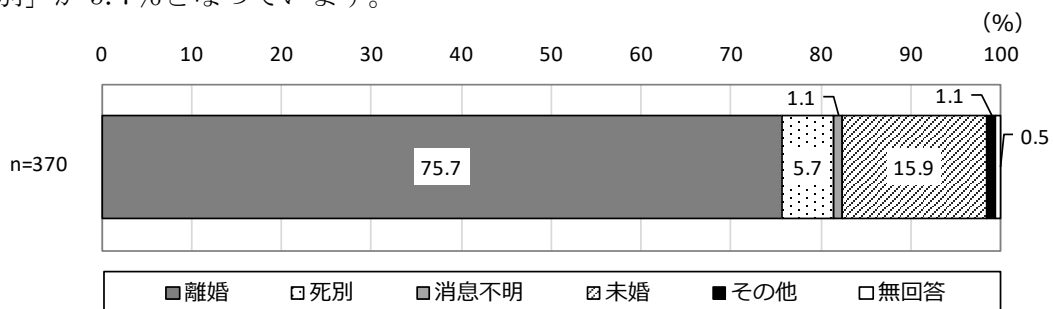
○世帯の年間収入（税込み）については、「100～200万円未満」が22.4%で最も多く、これを含めて世帯の年間収入（税込み）が250万円未満の方が51.6%と過半数を占めています。



11. ひとり親になった事情（単回答）

問9 あなたがひとり親になられたのは、どのようなご事情でしたか。

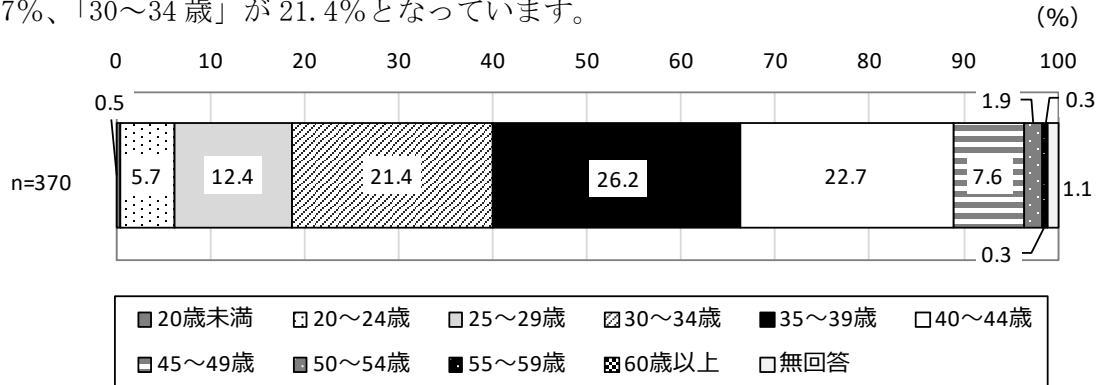
○ひとり親になった事情については、「離婚」が75.7%で最も多く、次いで「未婚」が15.9%、「死別」が5.7%となっています。



12. ひとり親になった年齢（数量回答）

問 10 あなたがひとり親になられた時の年齢を教えてください。

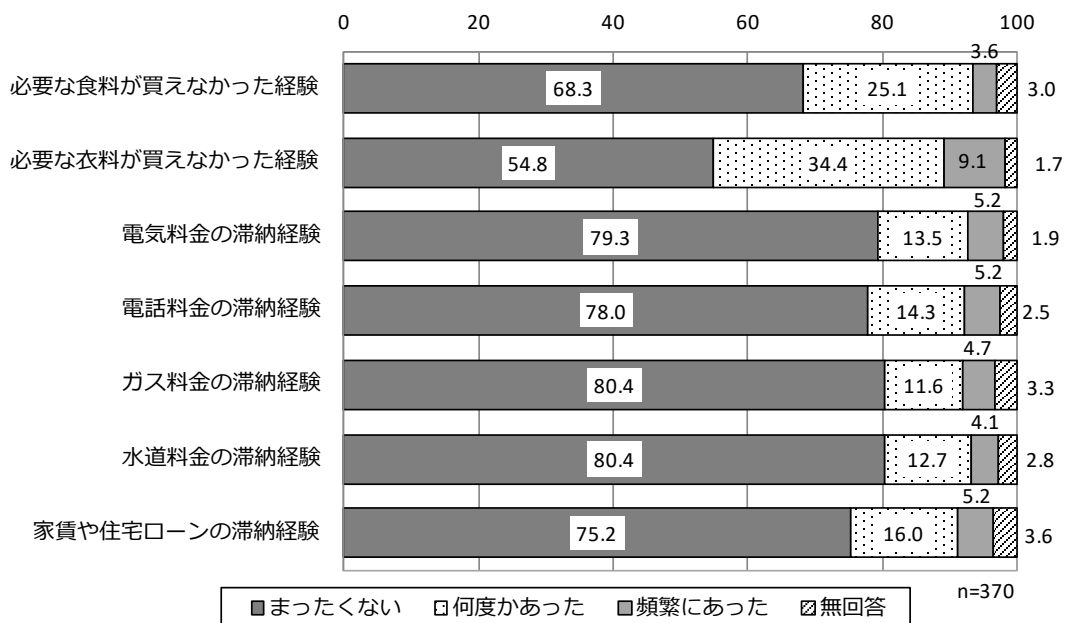
○ひとり親になった年齢については、「35～39歳」が26.2%で最も多く、次いで「40～44歳」が22.7%、「30～34歳」が21.4%となっています。



13. 経済的な理由による困窮経験（単回答）

問 11 あなたの家庭（世帯）では、過去1年間に、経済的な理由による次のような経験がありましたか。

○経済的な理由による困窮経験について、「何度かあった」「頻繁にあった」の合計に着目すると、「必要な衣料が買えなかった経験」が43.5%で最も多く、次いで、「必要な食料が買えなかった経験」が28.7%、「家賃や住宅ローンの滞納経験」が21.2%となっています。



II お子さんのことについて

14. 子どもの人数、年齢、性別、通学・就職状況、同別居（単回答・数量回答）

問 12 あなたのお子さんの平成 30 年 4 月 1 日現在の年齢・通学（就職）先・学年・同別居の状況についておうかがいします。

○子ども全体の状況については、平均年齢 12.2 歳であり、通学・就業状況は「小学校」、「中学校」、「高等学校」の順に多くなっています。

○同別居については、「同居」が 87.4%、「別居」が 5.0%となっています。

○子どもの人数については、第 1 子が 368 人と最も多く、次いで第 2 子が 134 人となっています。

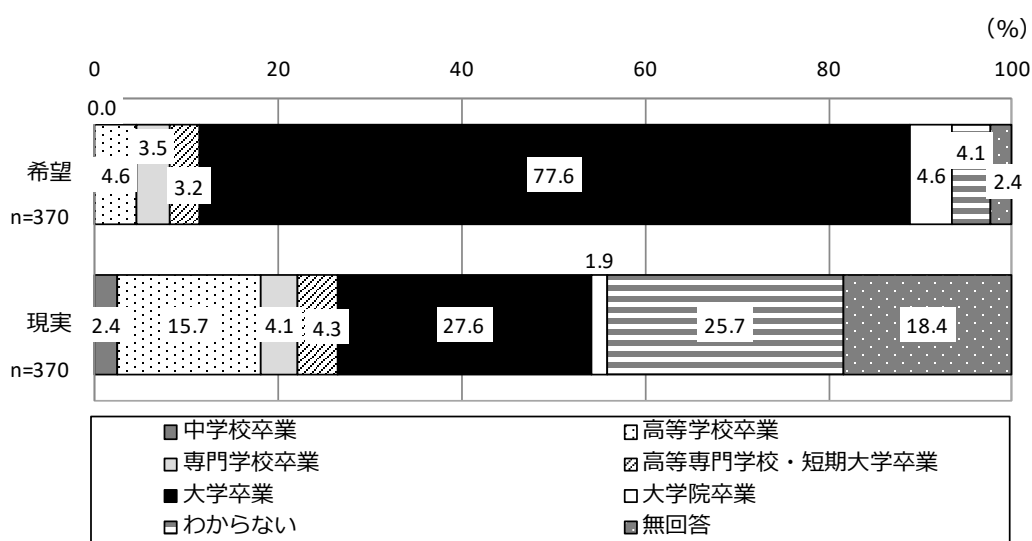
	子ども全体		第 1 子		第 2 子		第 3 子		第 4 子・第 5 子	
子どもの人数	538 人		368 人		134 人		28 人		8 人	
平均年齢	12.2 歳		12.2 歳		11.8 歳		13.0 歳		12.4 歳	
性別	男	49.4%	男	49.5%	男	54.5%	男	21.4%	男	62.5%
	女	50.6%	女	50.5%	女	45.5%	女	78.6%	女	37.5%
通学・就職状況	①小学校	24.3%	①小学校	24.5%	①中学校	26.1%	①中学校	42.9%	①小学校	37.5%
	②中学校	22.9%	②高等学校	21.7%	②小学校	23.9%	②小学校	21.4%	②中学校	37.5%
	③高等学校	21.0%	③中学校	19.8%	③高等学校	19.4%	③高等学校	17.9%	③高等学校	25.0%
同別居	同居	87.4%	同居	86.1%	同居	91.0%	同居	85.7%	同居	87.5%
	別居	5.0%	別居	4.6%	別居	3.7%	別居	14.3%	別居	12.5%
	無回答	7.6%	無回答	9.2%	無回答	5.2%	無回答	0.0%	無回答	0.0%

※通学・就職状況については、上位 3 項目を掲載。

15. 子どもの進学（単回答）

問 13 あなたのご希望として、お子さんにどの段階の学校まで進学してほしいですか。また、現実的にはどの段階までの進学になると思いますか。（すでに進学・卒業された方は、どの段階まで進学しましたか）

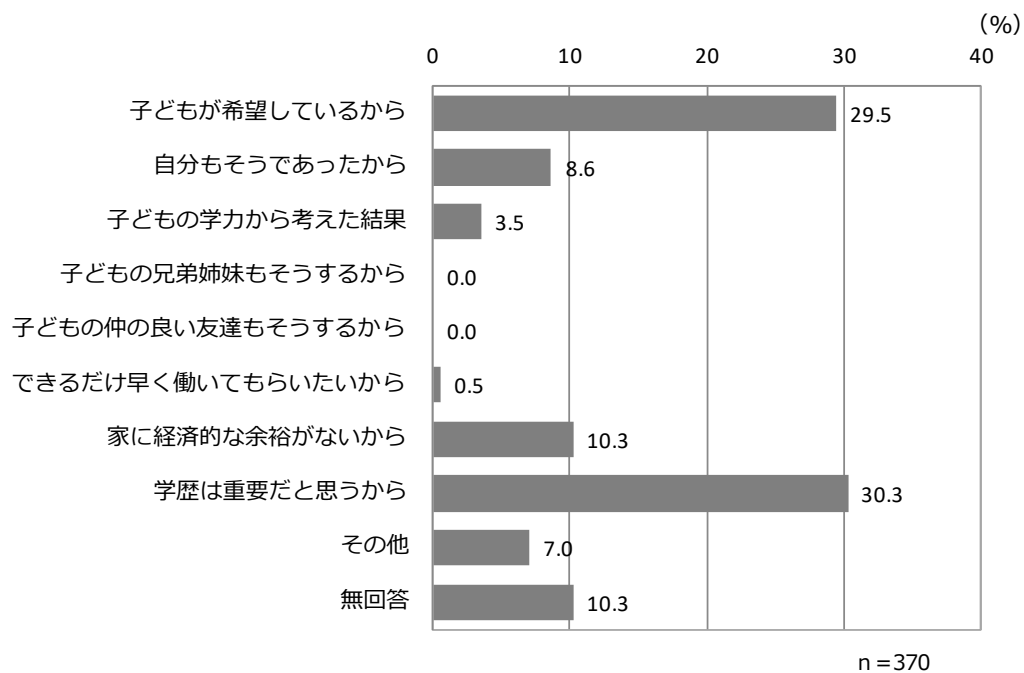
- 子どもの進学についての希望としては、「大学卒業」が77.6%で最も多く、次いで「高等学校卒業」「大学院卒業」がいずれも4.6%となっています。
- 一方で、現実的な見通しとしては、「大学卒業」が27.6%と最も多く、次いで「わからない」が25.7%、「高等学校卒業」が15.7%となっています。



16. 子どもの進学見通しの理由（単回答）

問 13-1 問 13 でそう考える最大の理由を教えてください。

○子どもの進学見通しの判断理由としては、「学歴は重要だと思うから」が30.3%で最も多く、次いで「子どもが希望しているから」が29.5%、「家に経済的な余裕がないから」が10.3%となっています。



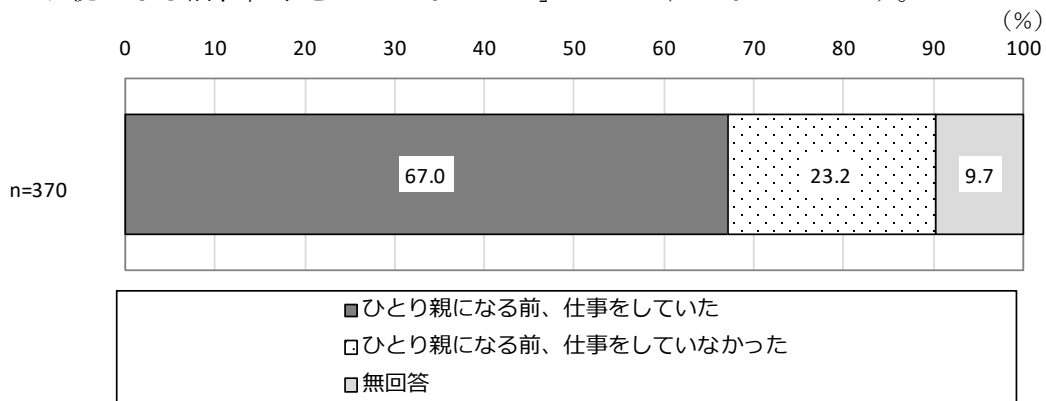
III お仕事に関することについて

17. ひとり親になる前の就業状況（単回答）

問 14 ひとり親になる前、仕事をしていましたか。

※育児休業など休業中だった方は「ひとり親になる前、仕事をしていた」に○をつけてください。

○ひとり親になる前の就業状況については、「ひとり親になる前、仕事をしていた」が67.0%、「ひとり親になる前、仕事をしていなかった」が23.2%となっています。

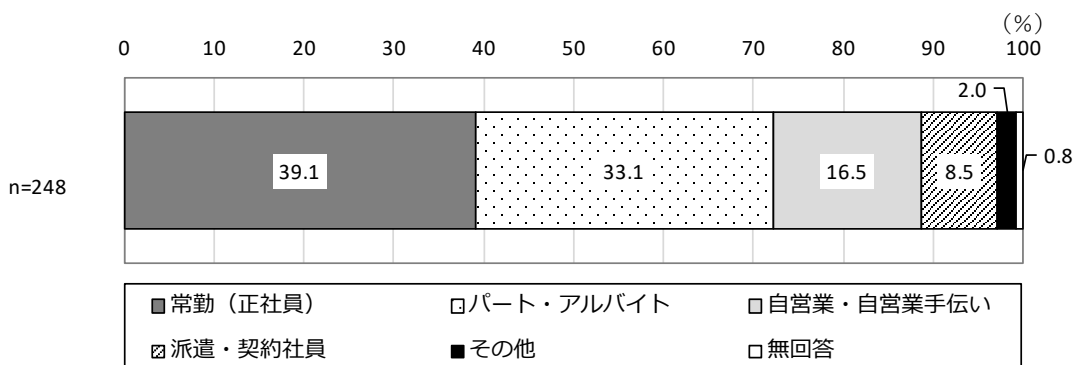


18. ひとり親になる前の雇用形態（単回答）

【「ひとり親になる前、仕事をしていた」方のみ】

問 14-1 どのような雇用形態でしたか。

○ひとり親になる前の就業時の雇用形態については、「常勤（正社員）」が39.1%で最も多く、次いで「パート・アルバイト」が33.1%、「自営業・自営業手伝い」が16.5%となっています。

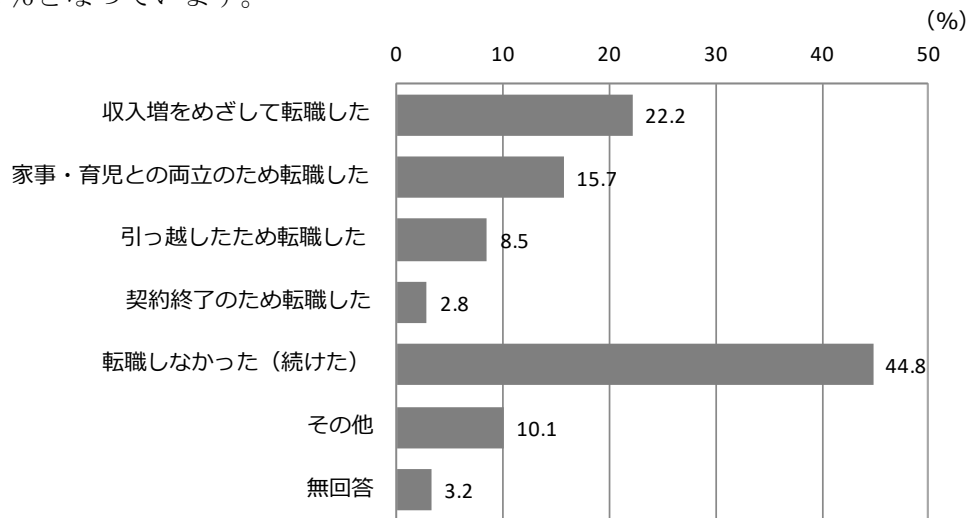


19. ひとり親になったことによる転職状況（単回答）

【「ひとり親になる前、仕事をしていた」方のみ】

問 14-2 ひとり親になったことにより転職しましたか。

○ひとり親になったことによる転職状況については、「転職しなかった（続けた）」が44.8%で最も多く、次いで「収入増をめざして転職した」が22.2%、「家事・育児との両立のため転職した」15.7%となっています。



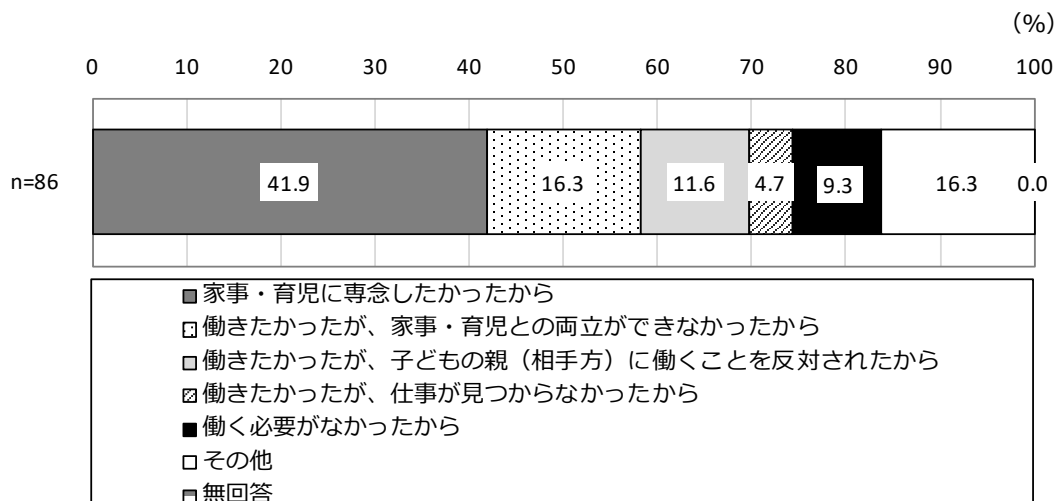
n=248

20. ひとり親になる前に仕事をしていなかった理由（単回答）

【「ひとり親になる前、仕事をしていなかった」方のみ】

問 14-3 仕事をしていなかった理由を教えてください。

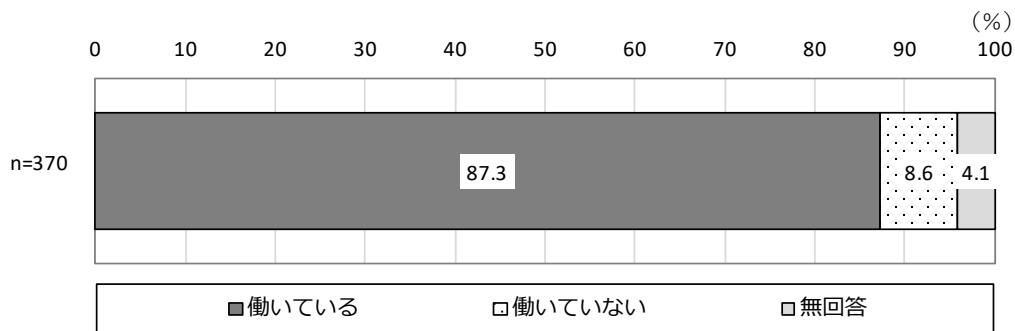
○ひとり親になる前に仕事をしていなかった理由については、「家事・育児に専念したかったから」が41.9%で最も多く、次いで「働きたかったが、家事・育児との両立ができなかったから」、「その他」がいずれも16.3%となっています。



21. 現在の就労状況（単回答）

問 15 あなたは、現在働いていますか。

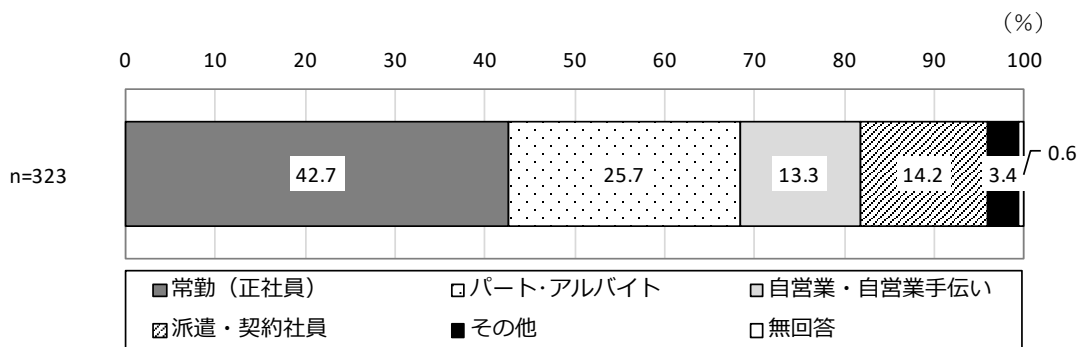
○現在の就労状況については、「働いている」が87.3%、「働いていない」が8.6%となっています。



22. 現在の雇用形態（単回答） 【「働いている」方のみ】

問 16（1）あなたのお仕事は次のどれにあたりますか。

○現在の雇用形態については、「常勤（正社員）」が42.7%で最も多く、次いで「パート・アルバイト」が25.7%、「派遣・契約社員」が14.2%となっています。



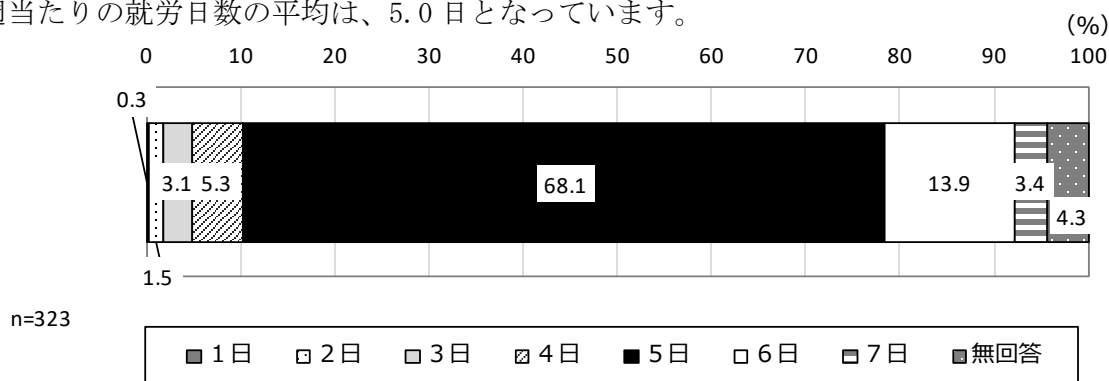
23. 週当たりの就労日数（数量回答） 【「働いている」方のみ】

問 16（2）現在の仕事の勤務時間などの状況について、教えてください。

[就労日数]

○週当たりの就労日数については、「5日」が68.1%と過半数を占め、次いで「6日」が13.9%、「4日」が5.3%となっています。

○週当たりの就労日数の平均は、5.0日となっています。



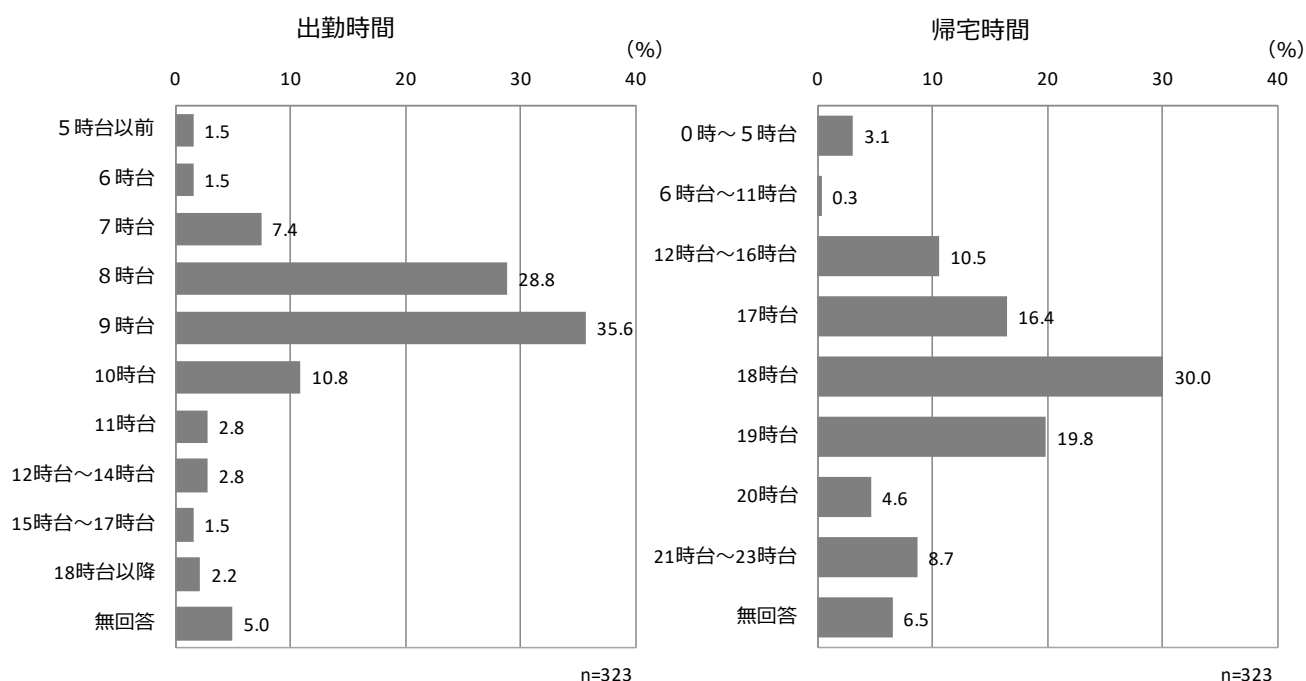
24. 平日の出勤・帰宅時間（数量回答） 【「働いている」方のみ】

[平日の出勤・帰宅時間（最も多い時間帯）]

○平日の出勤時間については、「9時台」が35.6%で最も多く、次いで「8時台」が28.8%、「10時台」が10.8%となっています。

○平日の帰宅時間については、「18時台」が30.0%で最も多く、次いで「19時台」が19.8%、「17時台」が16.4%となっています。

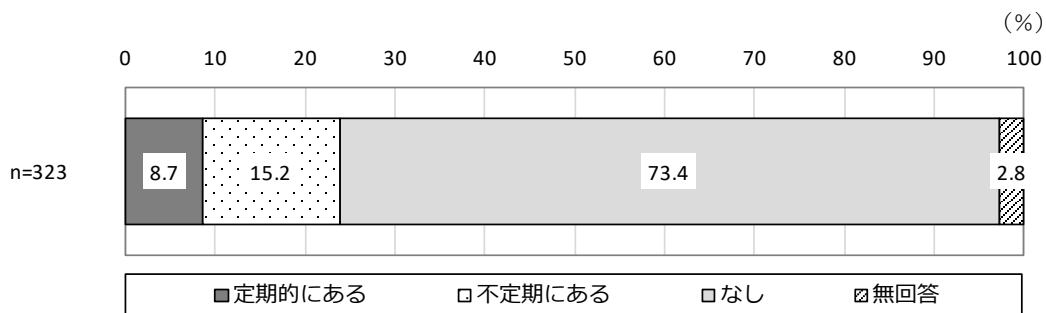
○それぞれの平均時間は、出勤が9時22分、帰宅が17時48分となっており、出勤から帰宅まで平均すると8時間26分、家を空けていることとなります。



25. 22時以降の深夜勤務の有無（単回答） 【「働いている」方のみ】

[22時以降の深夜勤務]

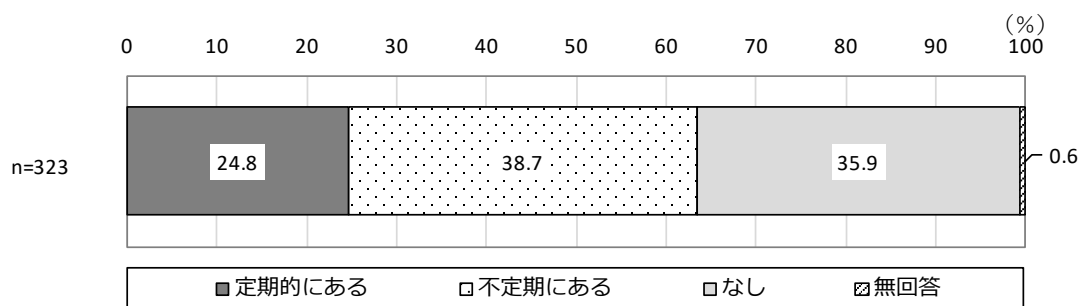
○22時以降の深夜勤務の有無については、「なし」が73.4%で最も多く、次いで「不定期にある」が15.2%、「定期的にある」が8.7%となっています。



26. 土曜日勤務の有無（単回答） 【「働いている」方のみ】

[土曜日勤務]

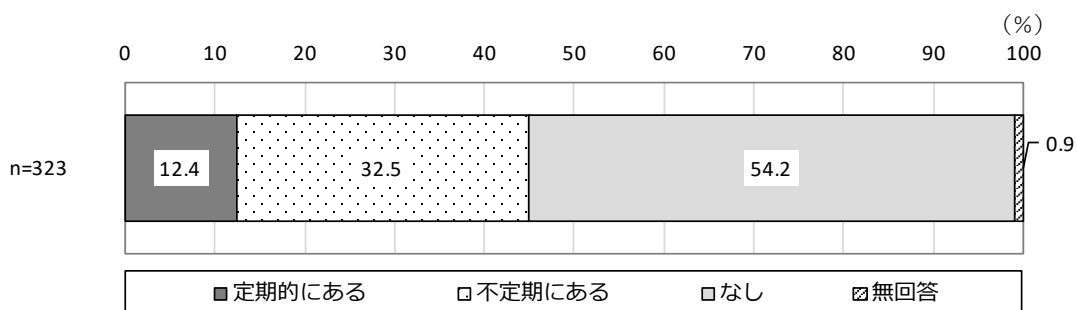
○土曜日勤務の有無については、「不定期にある」が38.7%で最も多く、次いで「なし」が35.9%、「定期的にある」が24.8%となっています。



27. 日曜・祝日勤務の有無（単回答） 【「働いている」方のみ】

[日曜・祝日勤務]

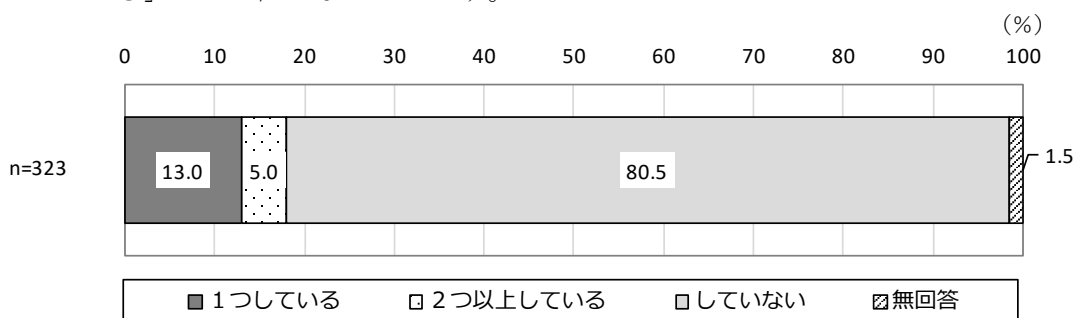
○日曜・祝日勤務の有無については、「なし」が54.2%で最も多く、次いで「不定期にある」が32.5%、「定期的にある」が12.4%となっています。



28. 副業の有無（単回答） 【「働いている」方のみ】

[副業（主な仕事以外にしているアルバイト、内職等の数）]

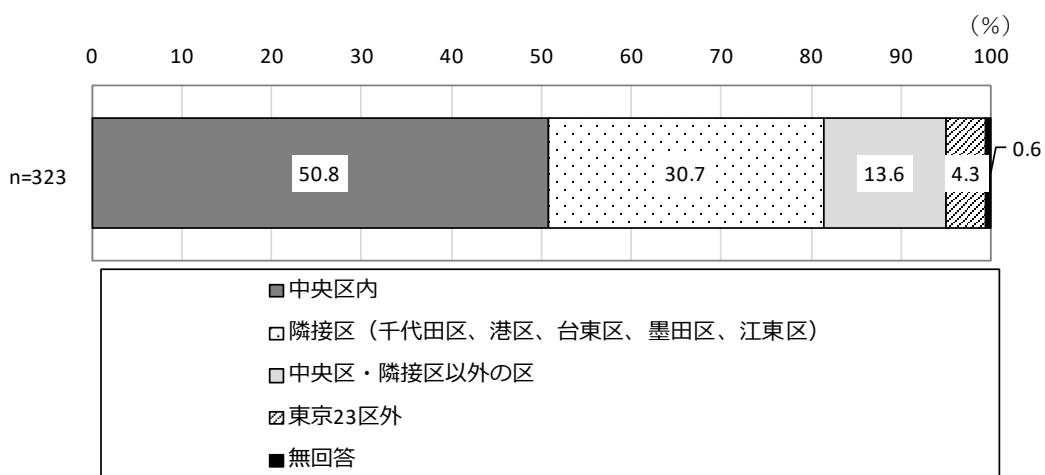
○副業の有無については、「していない」が80.5%で最も多く、次いで「1つしている」が13.0%、「2つ以上している」が5.0%となっています。



29. 勤務地（単回答） 【「働いている」方のみ】

問 16（3）現在の勤務地はどの地域ですか。

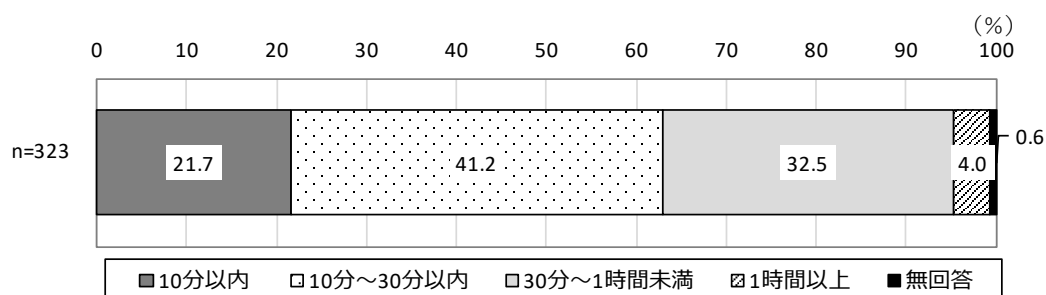
○現在の勤務地については、「中央区内」が 50.8%と過半数を占め、次いで「隣接区（千代田区、港区、台東区、墨田区、江東区）」が 30.7%、「中央区・隣接区以外の区」13.6%となっています。



30. 片道の通勤時間（単回答） 【「働いている」方のみ】

問 16（4）自宅から職場までの通勤時間は、片道どのくらいですか。

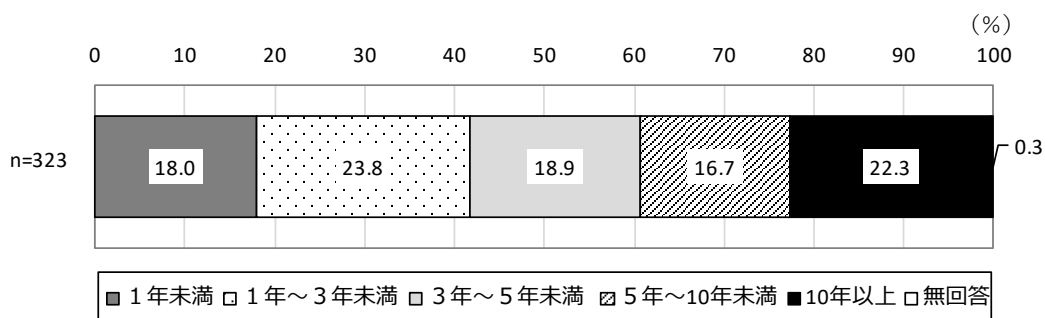
○片道の通勤時間については、「10分～30分以内」が 41.2%で最も多く、次いで「30分～1時間以内」が 32.5%、「10分以内」が 21.7%となっています。



31. 現在の仕事の勤務年数（単回答） 【「働いている」方のみ】

問 16（5）現在のお仕事の勤務年数はどのくらいですか。

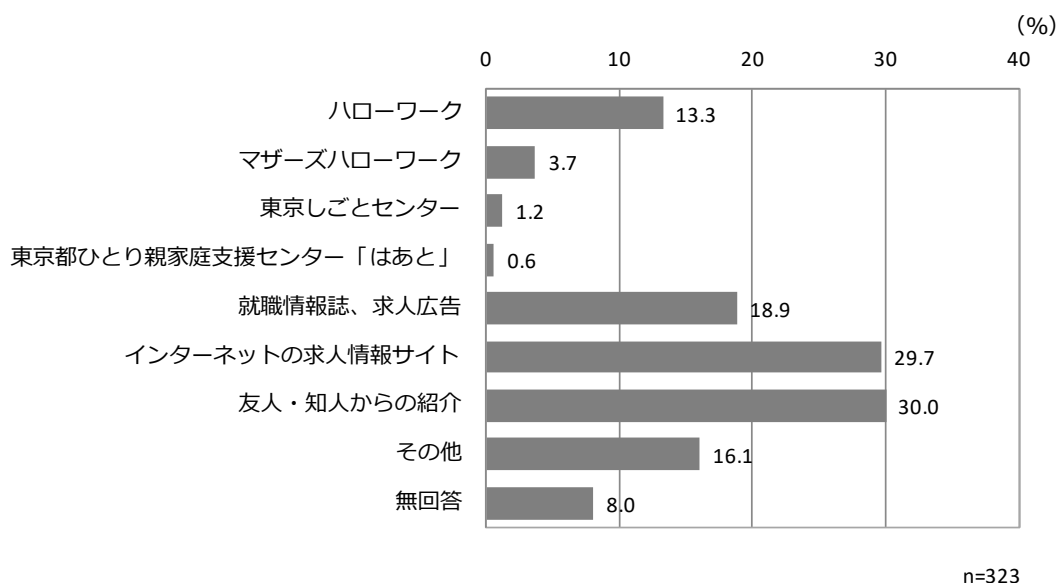
○現在の仕事の勤務年数については、「1年～3年未満」が23.8%で最も多く、次いで「10年以上」が22.3%、「3年～5年未満」が18.9%となっています。



32. 就職の際の相談窓口等（複数回答） 【「働いている」方のみ】

問 16（6）就職する際に利用した相談窓口等についてお答えください。

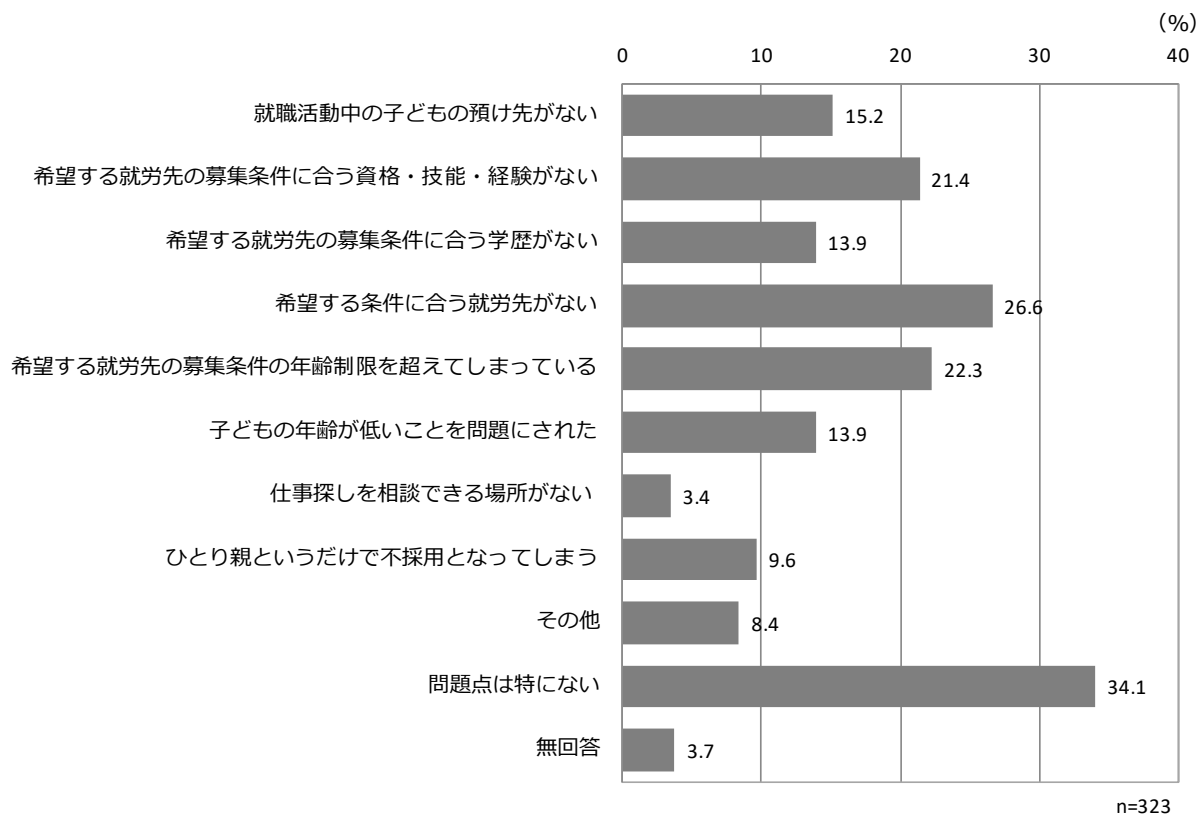
○就労の際の相談窓口等としては、「友人・知人からの紹介」が30.0%で最も多く、次いで「インターネットの求人情報サイト」が29.7%、「就職情報誌、求人広告」が18.9%となっています。



33. 仕事を探している時の問題点（複数回答） 【「働いている」方のみ】

問 16（7）あなたが仕事を探している時の問題点は何でしたか。

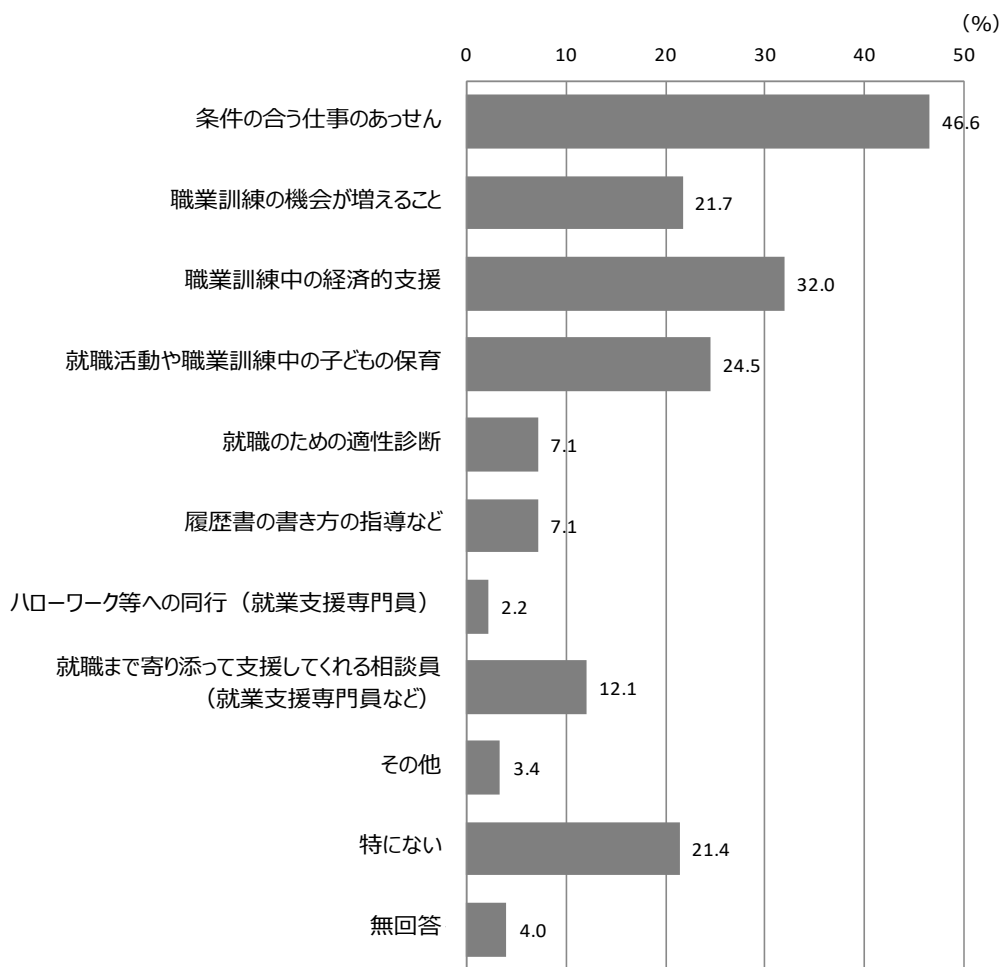
○仕事を探している時の問題点については、「問題点は特にない」が34.1%で最も多く、次いで「希望する条件に合う就労先がない」が26.6%、「希望する就労先の募集条件の年齢制限を超えてしまっている」が22.3%となっています。



34. あれば良いと思う就労支援（複数回答） 【「働いている」方のみ】

問 16（8） あなたはどのような就労支援があれば良いと思いますか。

○あれば良いと思う就労支援としては、「条件に合う仕事のあっせん」が46.6%で最も多く、次いで「職業訓練中の経済的支援」が32.0%、「就職活動や職業訓練中の子どもの保育」が24.5%となっています。

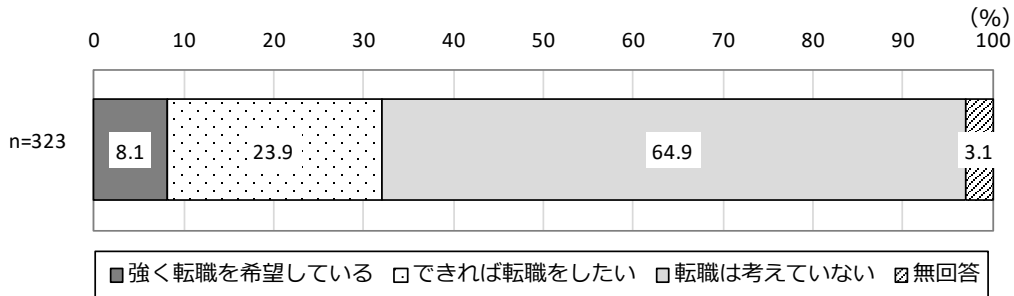


n=322

35. 転職希望の有無（単回答） 【「働いている」方のみ】

問 16（9）現在、あなたは転職を希望していますか。

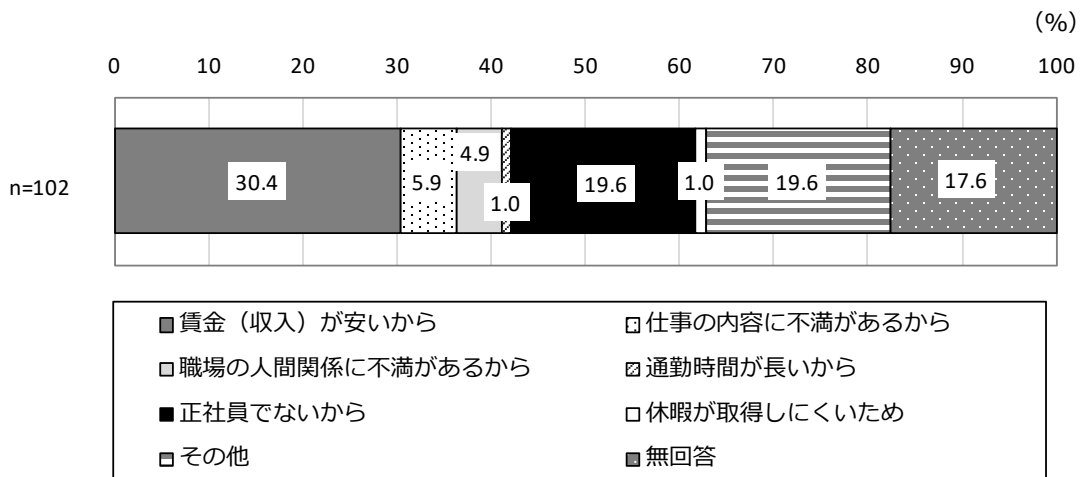
○転職希望の有無については、「転職は考えていない」が64.9%と過半数を占め、次いで「できれば転職をしたい」が23.9%、「強く転職を希望している」が8.1%となっています。



36. 転職したい理由（単回答） 【転職希望の方のみ】

問 16（10）転職したい主な理由は何ですか。

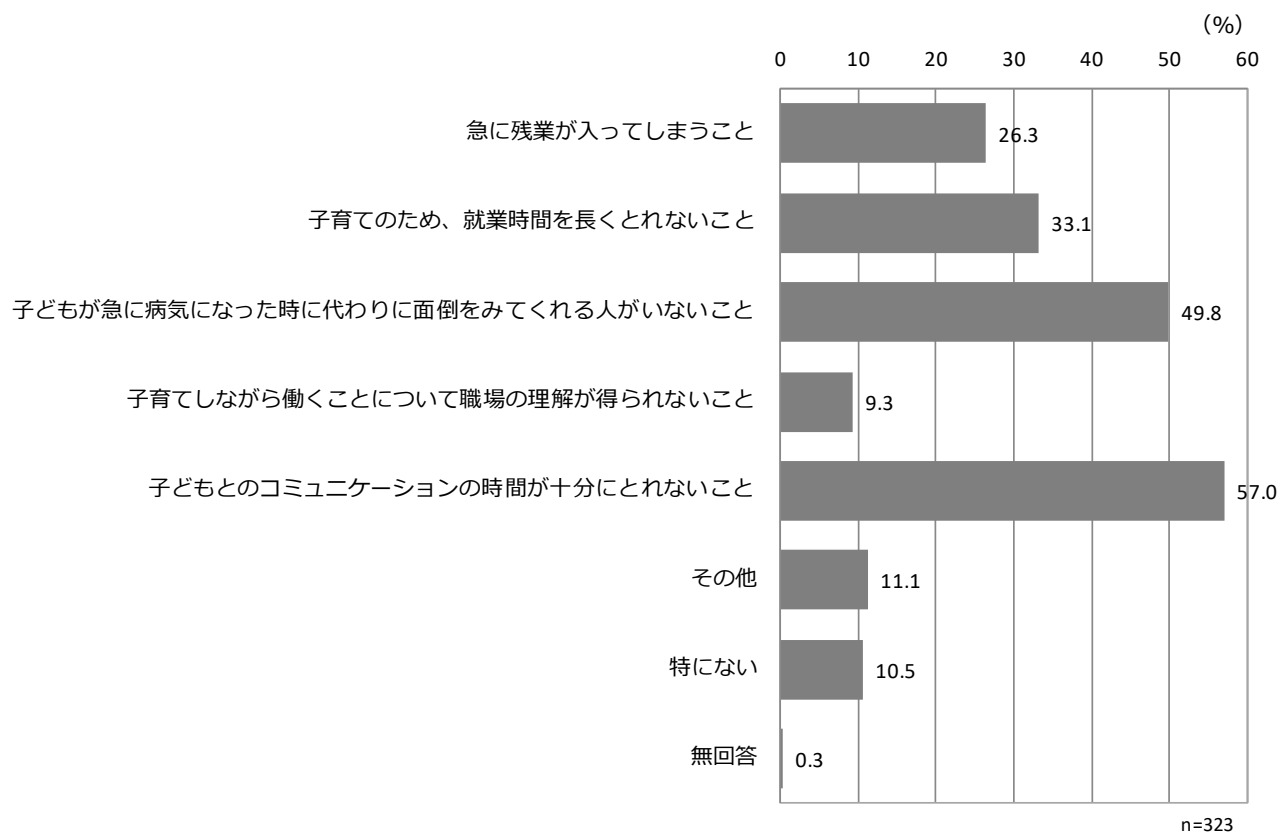
○転職を希望する理由としては、「賃金（収入）が安いから」が30.4%で最も多く、次いで「正社員でないから」「その他」がいずれも19.6%となっています。



37. 仕事と子育ての両立で大変なこと（複数回答）

問 17 仕事と子育てを両立する上で、大変だと感じていることは何ですか。

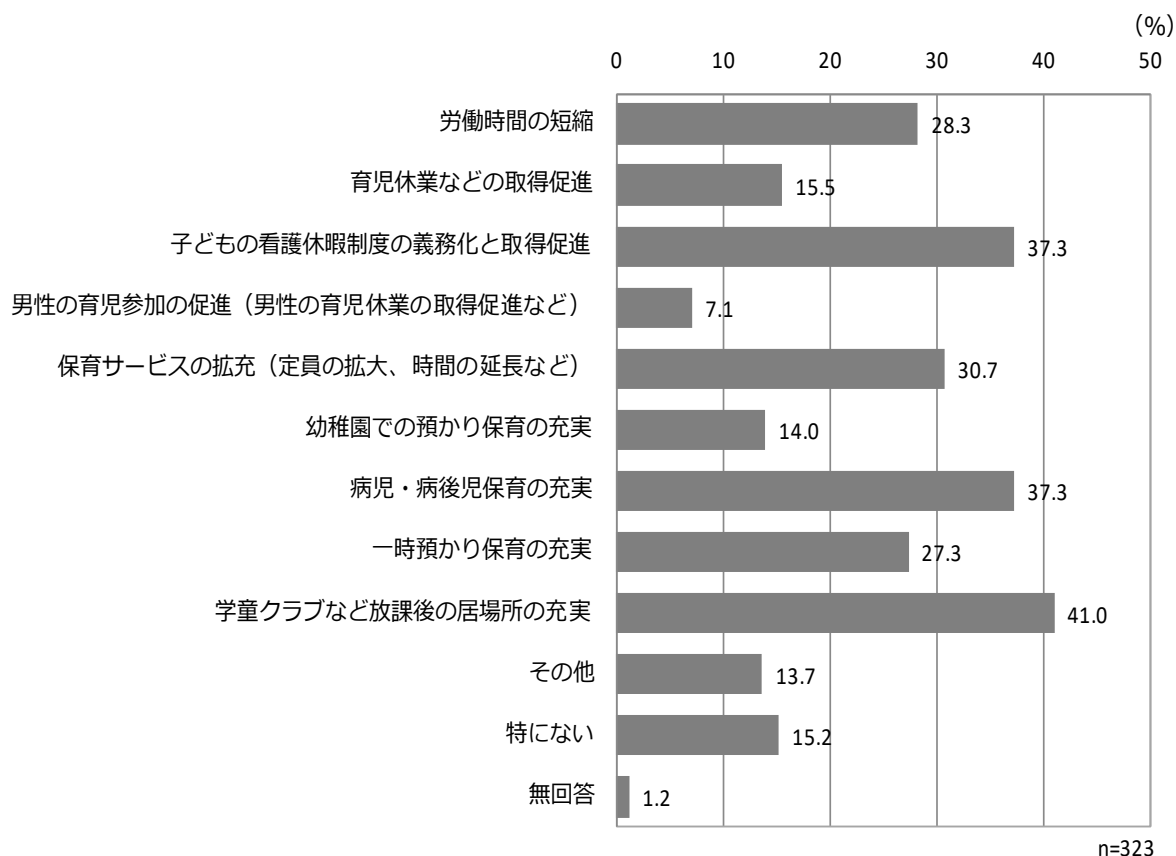
○仕事と子育ての両立で大変なこととしては、「子どもとのコミュニケーションの時間が十分にとれないこと」が57.0%で最も多く、次いで「子どもが急に病気になった時に代わりに面倒をみてくれる人がいないこと」が49.8%、「子育てのため、就業時間を長くとれないこと」が33.1%となっています。



38. 仕事と子育ての両立のために望まれる取り組み（複数回答）

問 18 今後、仕事と子育ての両立が可能な環境を整備・充実していくために、行政（国・都・区）にどのような取り組みを望みますか。

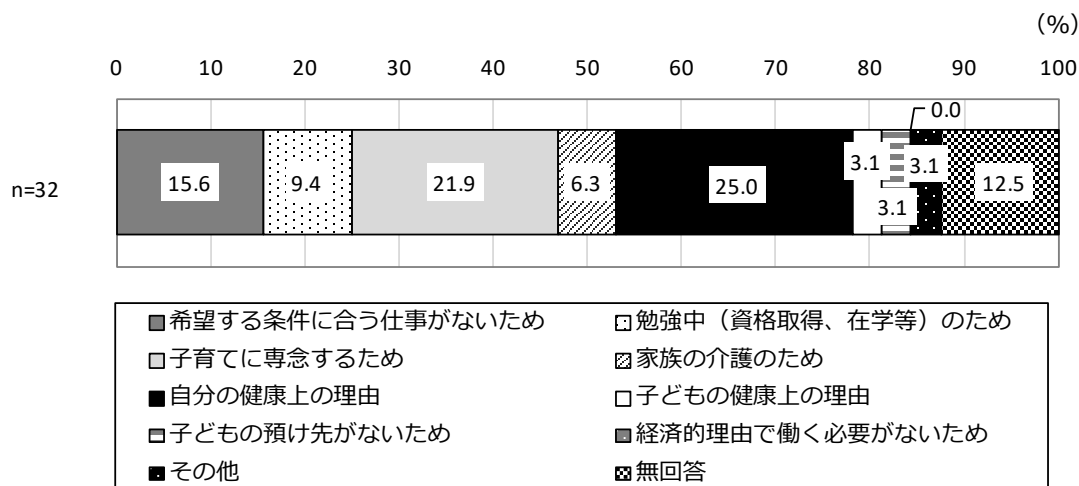
○仕事と子育ての両立が可能な環境を実現するために望まれる取り組みとしては、「学童クラブなど放課後の居場所の充実」が41.0%で最も多く、次いで「子どもの看護休暇制度の義務化と取得促進」「病児・病後児保育の充実」がいずれも37.3%となっています。



39. 現在、働いていない理由（単回答） 【「働いていない」方のみ】

問 19 あなたが現在働いていないのは、主にどのような理由からですか。

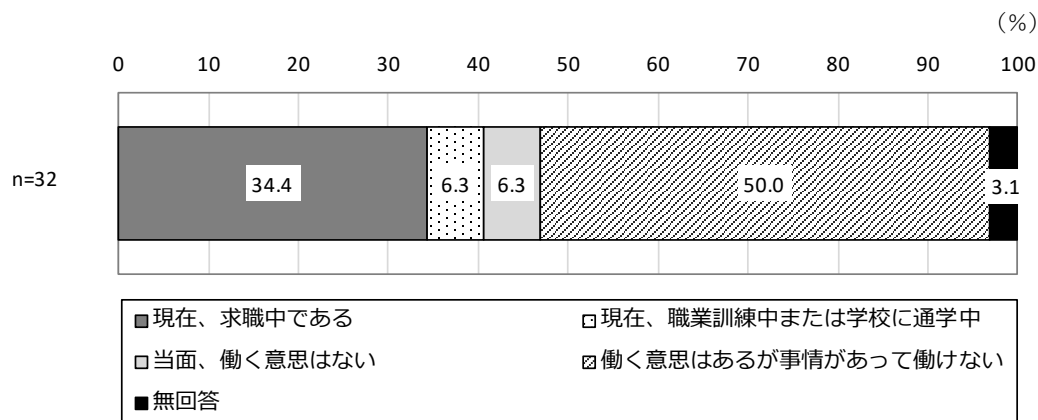
○現在、働いていない理由としては、「自分の健康上の理由」が25.0%で最も多く、次いで「子育てに専念するため」が21.9%、「希望する条件に合う仕事がないため」が15.6%となっています。



40. 今後の就業意向（単回答） 【「働いていない」方のみ】

問 20 就業意向についてお答えください。

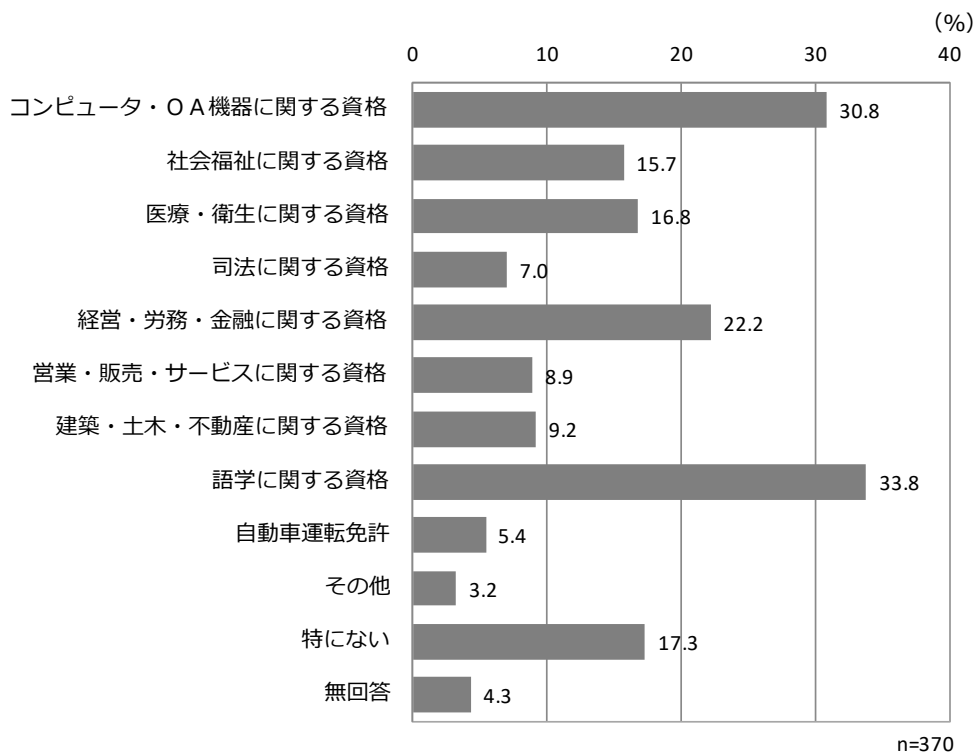
○現在、働いていない方の今後の就労意向については、「働く意思はあるが事情があって働けない」が50.0%と半数を占め、次いで「現在、求職中である」が34.4%、「現在、職業訓練中または学校に通学中」、「当面、働く意思はない」がいずれも6.3%となっています。



41. 習得したい資格、技能（複数回答）

問 21 今後、どのような資格、技能を習得したいですか。

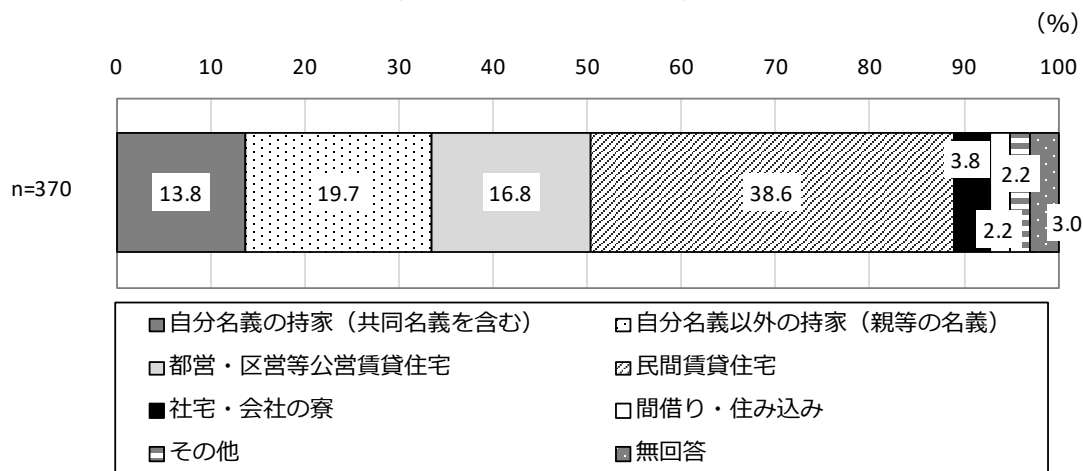
○今後、取得したい資格、技能としては、「語学に関する資格」が33.8%で最も多く、次いで「コンピュータ・OA機器に関する資格」が30.8%、「経営・労務・金融に関する資格」が22.2%となっています。



42. 現在の住居形態（単回答）

問 22 あなたの現在のお住まいは次のどれですか。

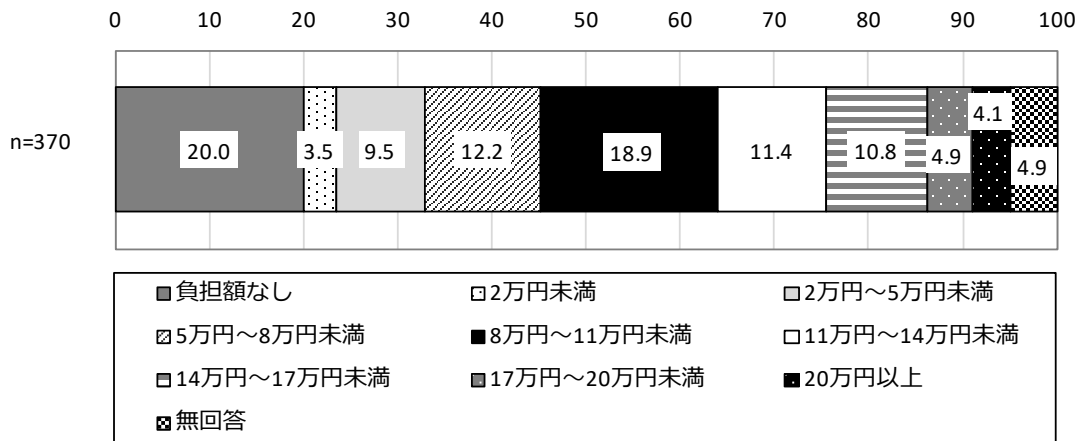
○現在の住居形態については、「民間賃貸住宅」が38.6%で最も多く、次いで「自分名義以外の持家（親等の名義）」が19.7%、「都営・区営等公営賃貸住宅」が16.8%となっています。



43. 過去1年間の住宅費（単回答）

問 23 過去1年間における毎月の家賃や住宅ローンなどの住宅費は、次のどれにあたりますか。
 ※住宅ローンのボーナス払い分は毎月の住宅費に上乗せしてください。

○過去1年間の住宅費については、「負担額なし」が20.0%で最も多く、次いで「8万円～11万円未満」が18.9%、「5万円～8万円未満」が12.2%となっています。 (%)



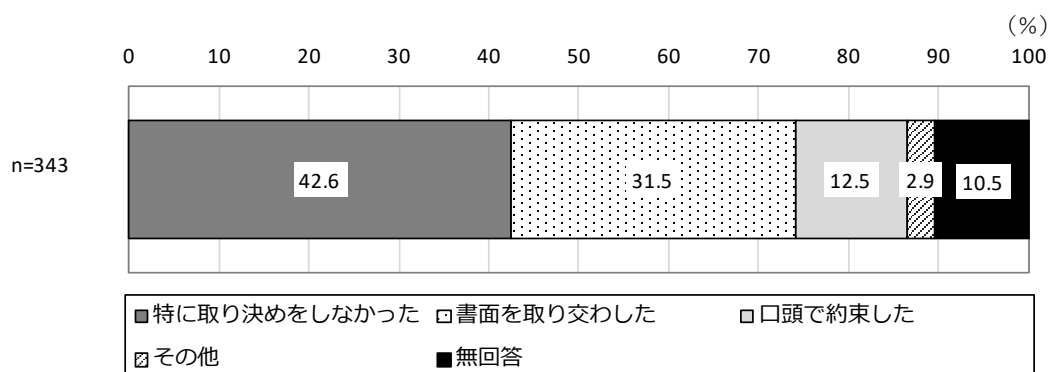
IV 養育費について

44. 養育費についての約束の有無（単回答）

【ひとり親になられた事情が「離別」「未婚」「その他」の方のみ】

問 24 養育費の支払いについて、あなたはどのような約束をしましたか。

○養育費の支払いの約束については、「特に取り決めをしなかった」が42.6%で最も多く、次いで「書面を取り交わした」が31.5%、「口頭で約束した」が12.5%となっています。

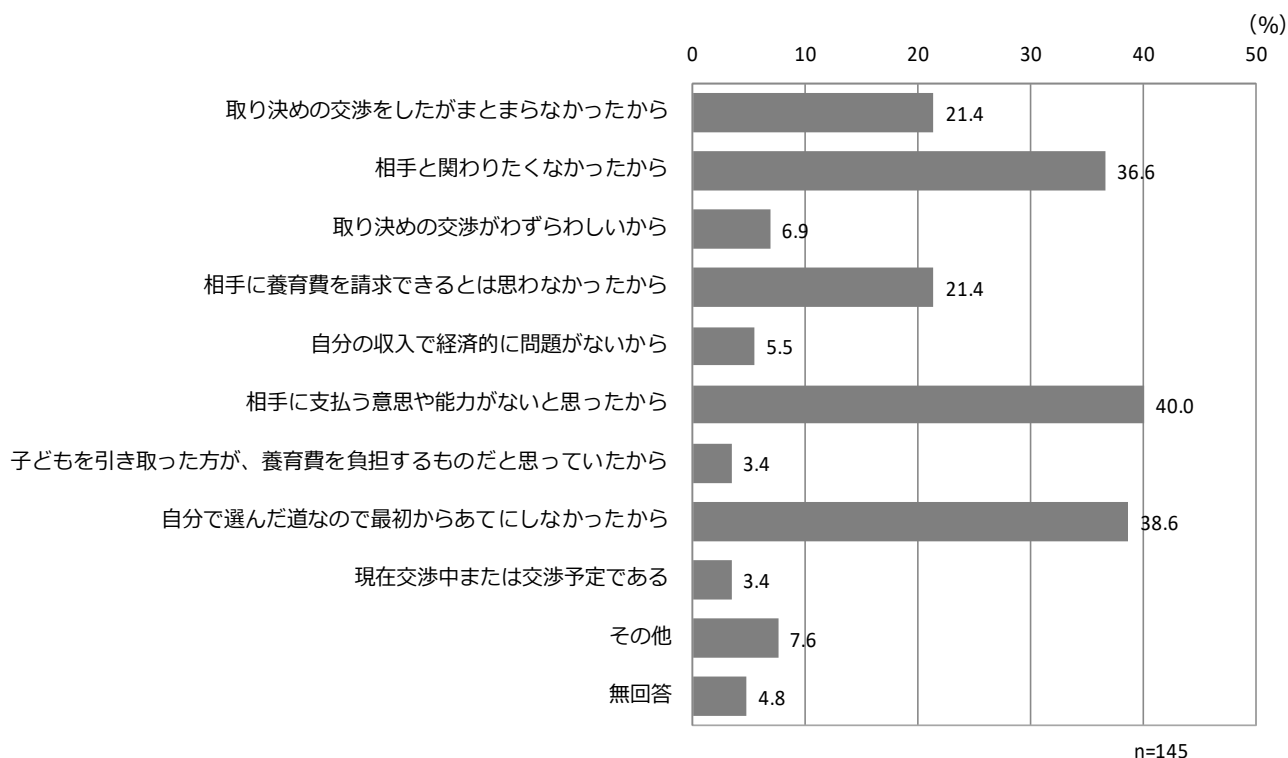


45. 養育費について取り決めなかった理由（単回答）

【「特に取り決めをしなかった」方のみ】

問 24-1 養育費について「特に取り決めをしなかった」理由は何ですか。

○養育費について特に取り決めをしなかった理由としては、「相手に支払う意思や能力がないと思ったから」が40.0%で最も多く、次いで「自分で選んだ道なので最初からあてにしなかったから」が38.6%、「相手と関わりたくなかったから」が36.6%となっています。

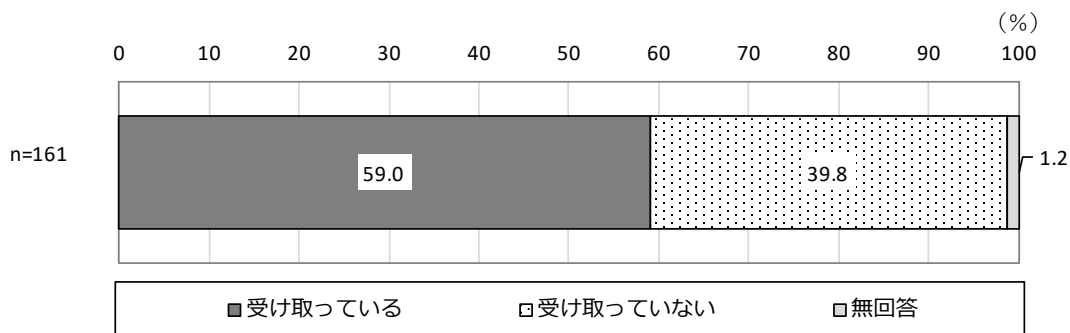


46. 養育費の受取状況（単回答）

【「書面を交わした」「口頭で約束した」「その他」の方のみ】

問 24－2 現在、あなたは養育費を受け取っていますか。

○養育費の受け取りの状況については、「受け取っている」が 59.0%、「受け取っていない」が 39.8%となっています。

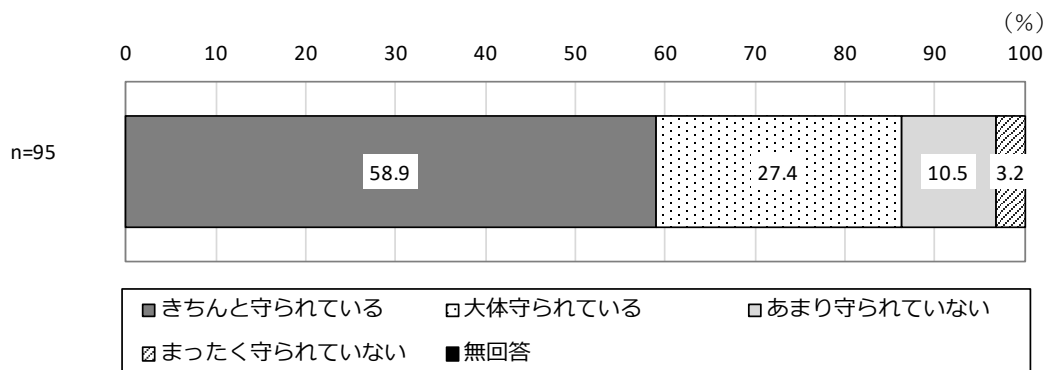


47. 養育費についての約束は守られているか（単回答）

【養育費を「受け取っている」方のみ】

問 24－3 問 24 での約束は守られていますか。

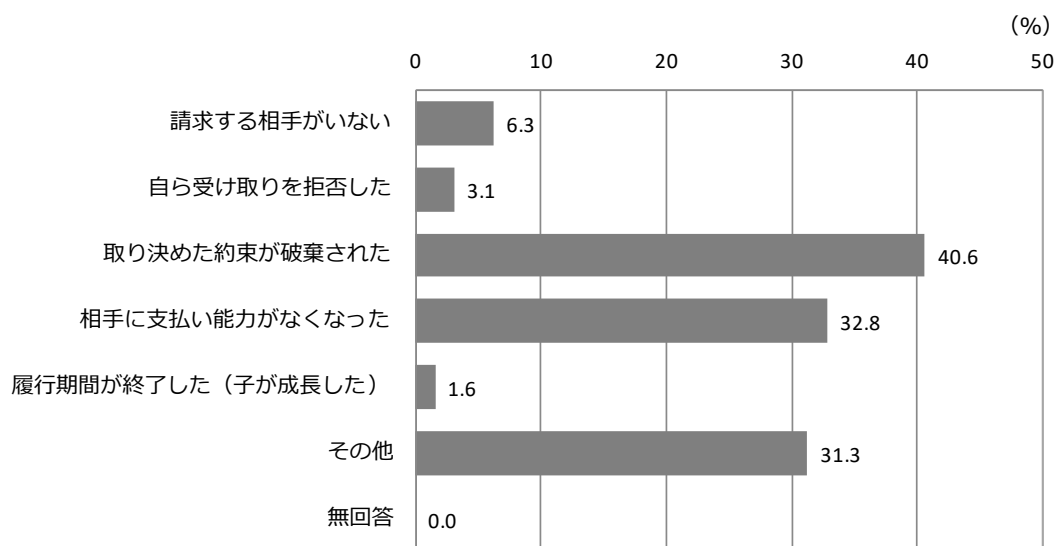
○養育費に関する約束については、「きちんと守られている」が 58.9%と過半数を占め、次いで「大体守られている」が 27.4%、「あまり守られていない」が 10.5%となっています。



48. 養育費を受け取っていない理由（単回答）【養育費を「受け取っていない」方のみ】

問 24－4 養育費を受け取っていない理由は何ですか。

○養育費を受け取っていない理由としては、「取り決めた約束が破棄された」が40.6%で最も多く、次いで「相手に支払い能力がなくなった」が32.8%、「その他」が31.3%となっています。



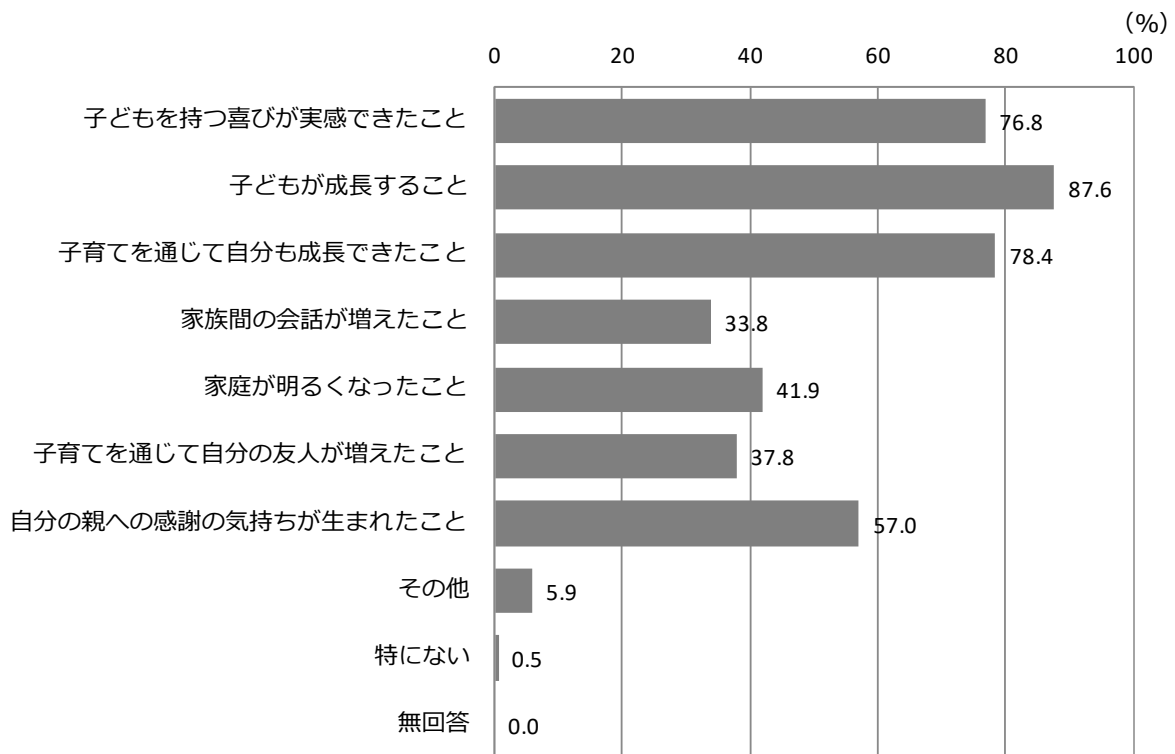
n=64

V 子育てについて

49. 子育てをして良かったこと（複数回答）

問 25 あなたが子育てをしていて良かったと思うことは何ですか。

○子育てしてよかったこととしては、「子どもが成長すること」が87.6%で最も多く、次いで「子育てを通じて自分も成長できたこと」が78.4%、「子どもを持つ喜びが実感できたこと」が76.8%となっています。



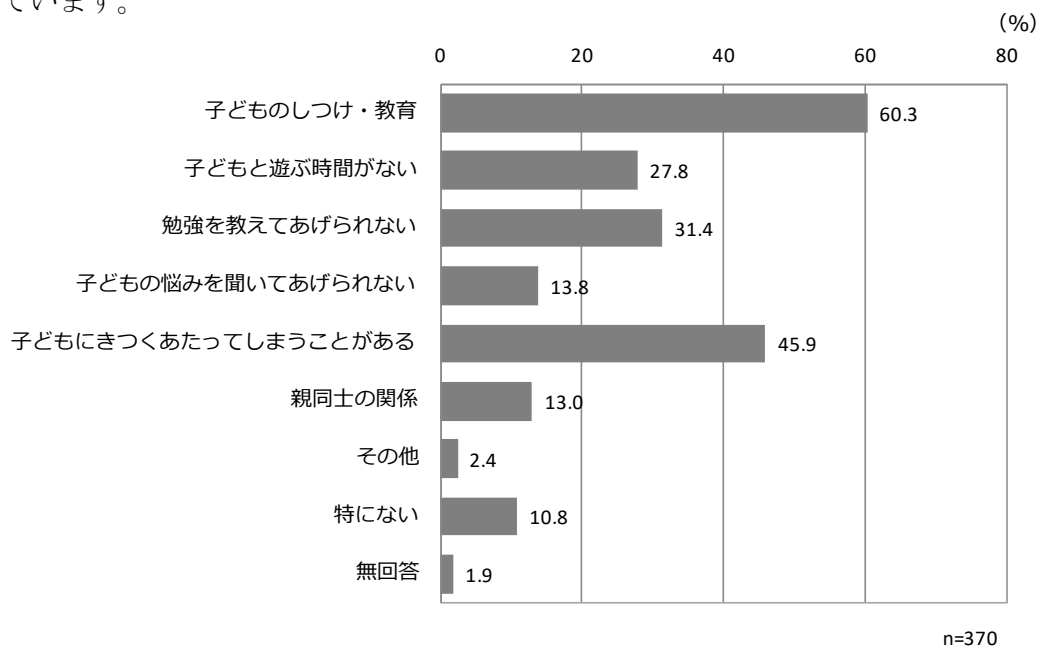
n=370

50. 子育てに関する悩み（複数回答）

問 26 子育ての悩みや子どもに関する悩みはどんなことですか。

[子育ての悩み]

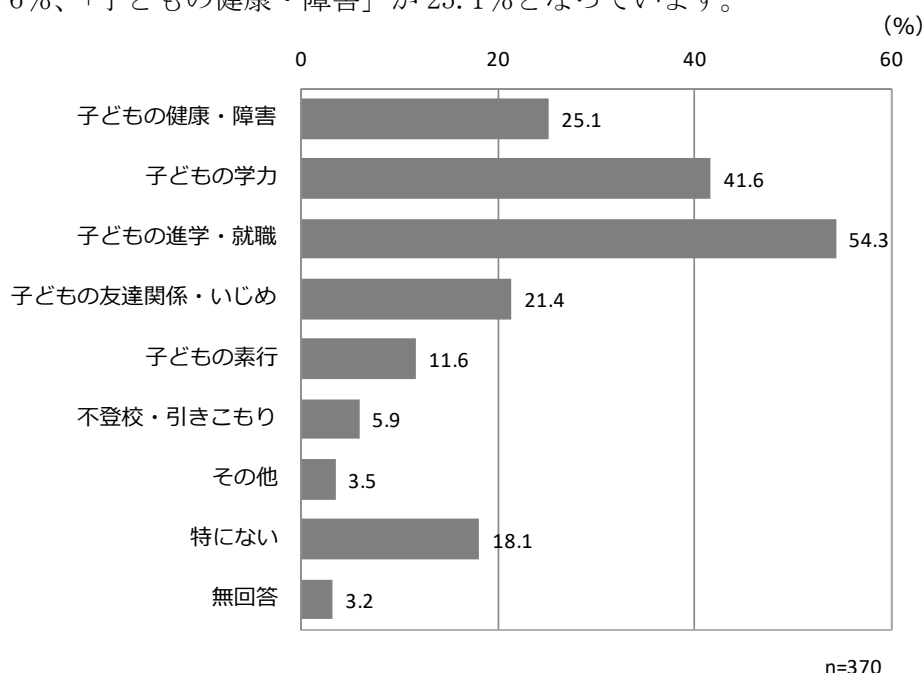
○子育てに関する悩みとしては、「子どものしつけ・教育」が60.3%で最も多く、次いで「子どもにきつくあたってしまうことがある」が45.9%、「勉強を教えてあげられない」が31.4%となっています。



51. 子どもに関する悩み（複数回答）

[子どもに関する悩み]

○子どもに関する悩みとしては、「子どもの進学・就職」が54.3%で最も多く、次いで「子どもの学力」が41.6%、「子どもの健康・障害」が25.1%となっています。

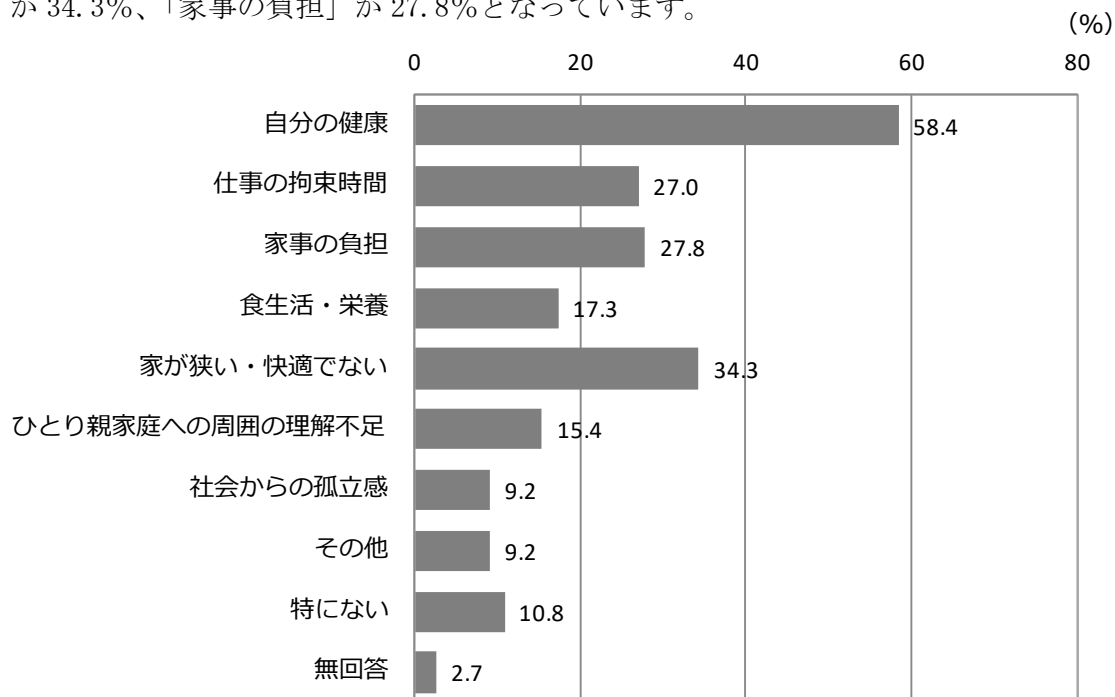


52. 今の生活の悩み（複数回答）

問 27 今の生活の悩みや将来の不安はどんなことですか。

[今の生活の悩み]

○今の生活の悩みとしては、「自分の健康」が 58.4%で最も多く、次いで「家が狭い・快適でない」が 34.3%、「家事の負担」が 27.8%となっています。

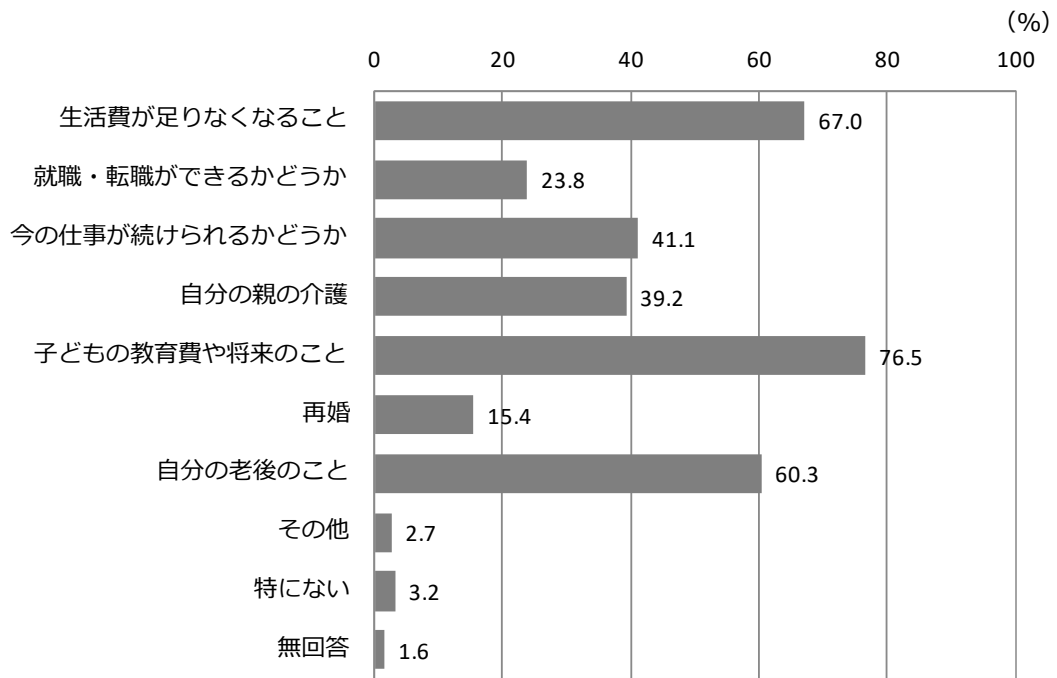


n=370

53. 将来の不安（複数回答）

[将来の不安]

○将来の不安としては、「子どもの教育費や将来のこと」が76.5%で最も多く、次いで「生活費が足りなくなること」が67.0%、「自分の老後のこと」が60.3%となっています。

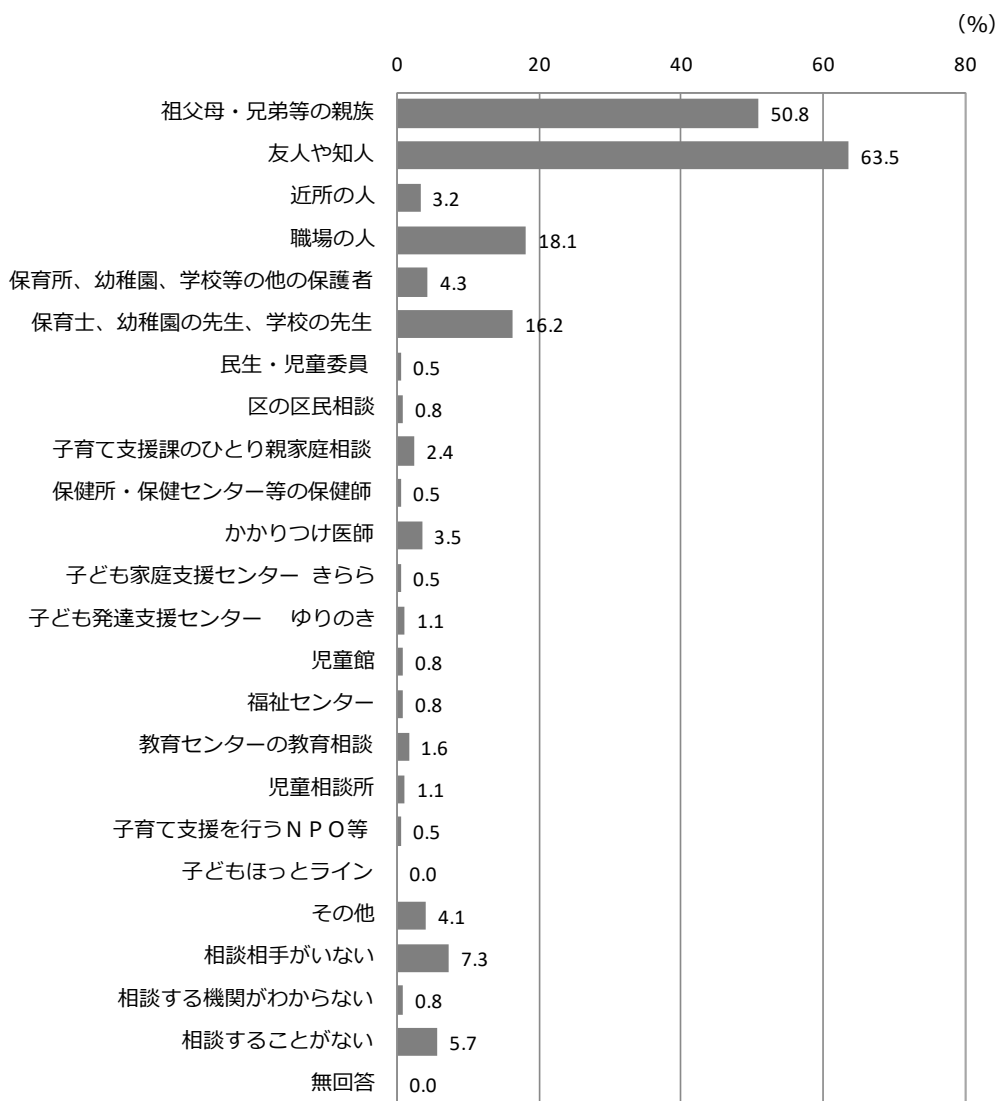


n=370

54. 子育てに関する悩みや不安の相談相手・機関（複数回答）

問 28 子育てに関する悩みや不安をどなたに、または、どこの機関に相談していますか。

○子育てに関する悩みや不安の相談相手・機関としては、「友人や知人」が63.5%で最も多く、次いで「祖父母・兄弟等の親族」が50.8%、「職場の人」が18.1%となっています。

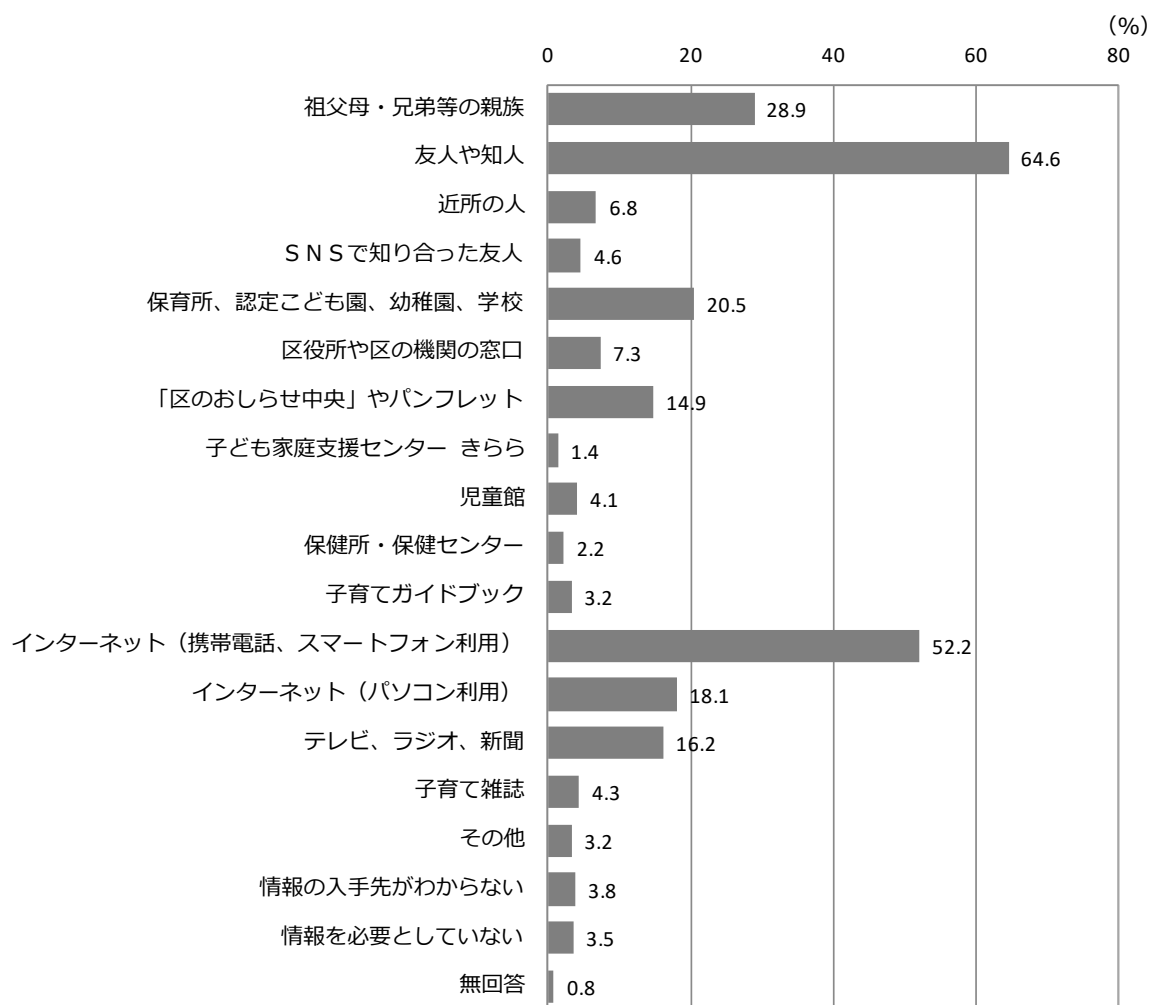


n=370

55. 子育てに関する情報の入手先（複数回答）

問 29 子育てに関する情報をどのように入手されていますか。

○子育てに関する情報の入手先としては、「友人や知人」が64.6%で最も多く、次いで「インターネット（携帯電話、スマートフォン利用）」が52.2%、「祖父母・兄弟等の親族」が28.9%となっています。

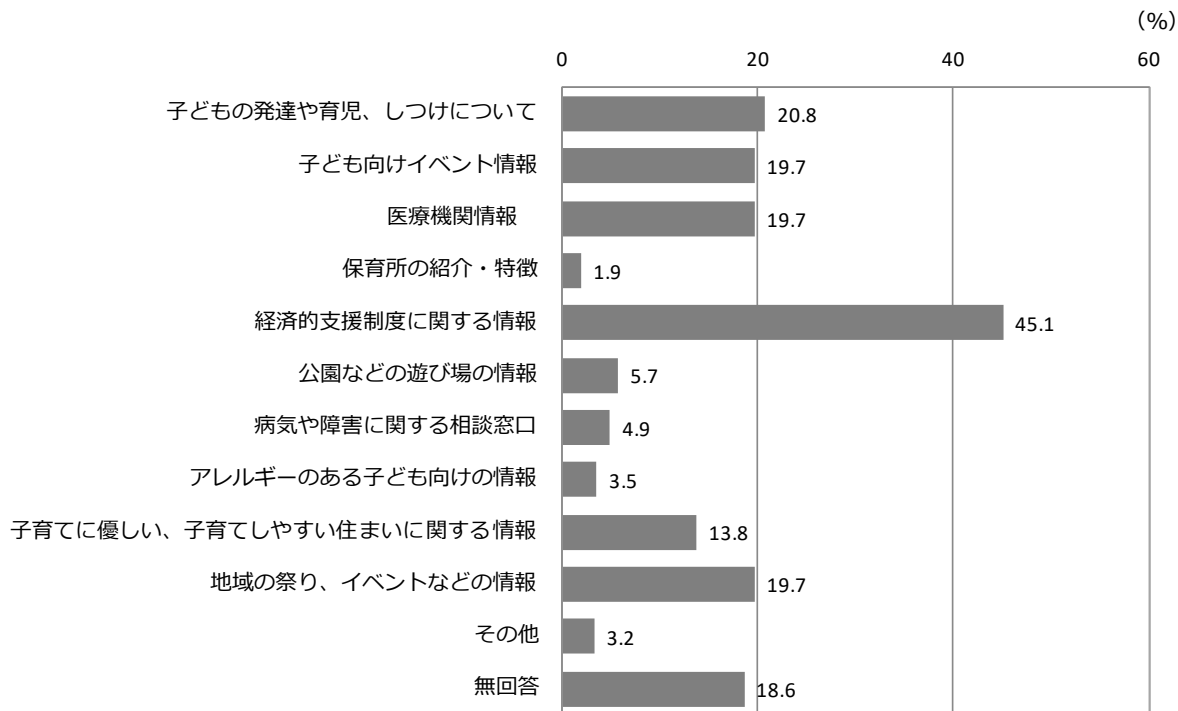


n=370

56. 子育てに関して欲しい情報（複数回答）

問 30 あなたは、子育てに関するどのような情報が欲しいですか。

○子育てに関して欲しい情報としては、「経済的支援制度に関する情報」が45.1%で最も多く、次いで「子どもの発達や育児、しつけについて」が20.8%、「子ども向けイベント情報」「医療機関情報」「地域の祭り、イベントなどの情報」がいずれも19.7%となっています。

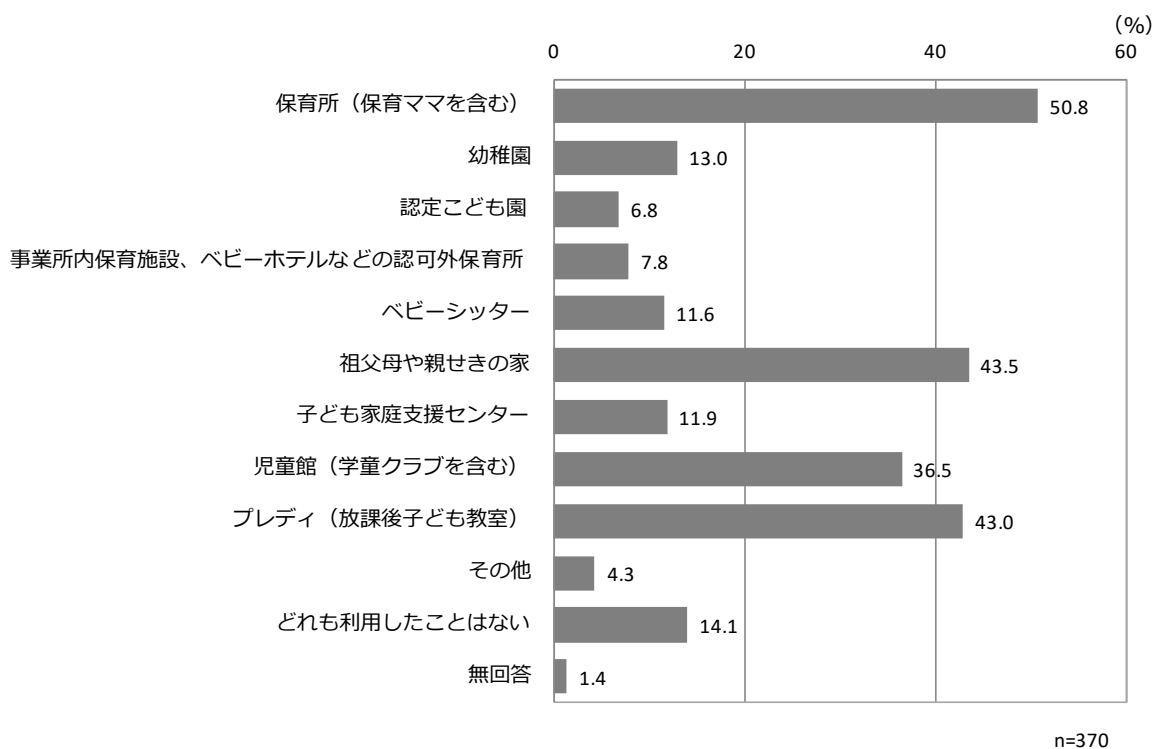


n=370

57. 子どもの預け先（複数回答）

問 31 ひとり親になられた後で、お子さんを次のようなところに預けたり、通わせたりしたことがありますか。

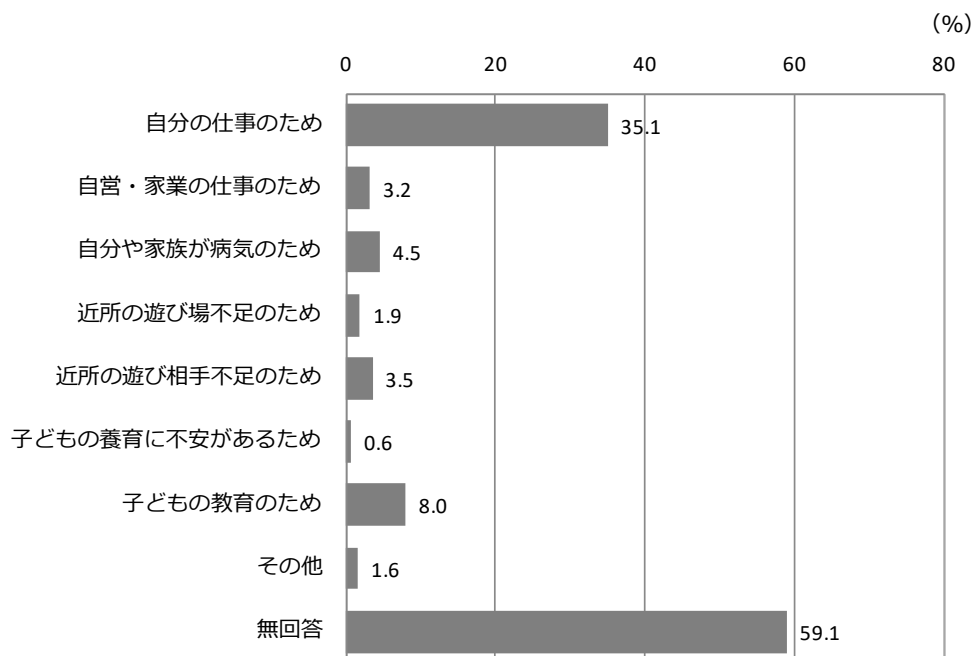
○ひとり親になった後に子どもを預けたり通わせたりした経験としては、「保育所（保育ママを含む）」が50.8%で最も多く、次いで「祖父母や親せきの家」が43.5%、「プレディ（放課後子ども教室）」が43.0%となっています。



58. 子どもを預けた理由（複数回答） 【預けたり通わせたりした経験がある方のみ】

問 31-1 預けたり、通わせたりした主な理由は何ですか。

○子どもを預けたり通わせたりした理由としては、「自分の仕事のため」が35.1%で最も多く、次いで「子どもの教育のため」が8.0%、「自分や家族が病気のため」が4.5%となっています。

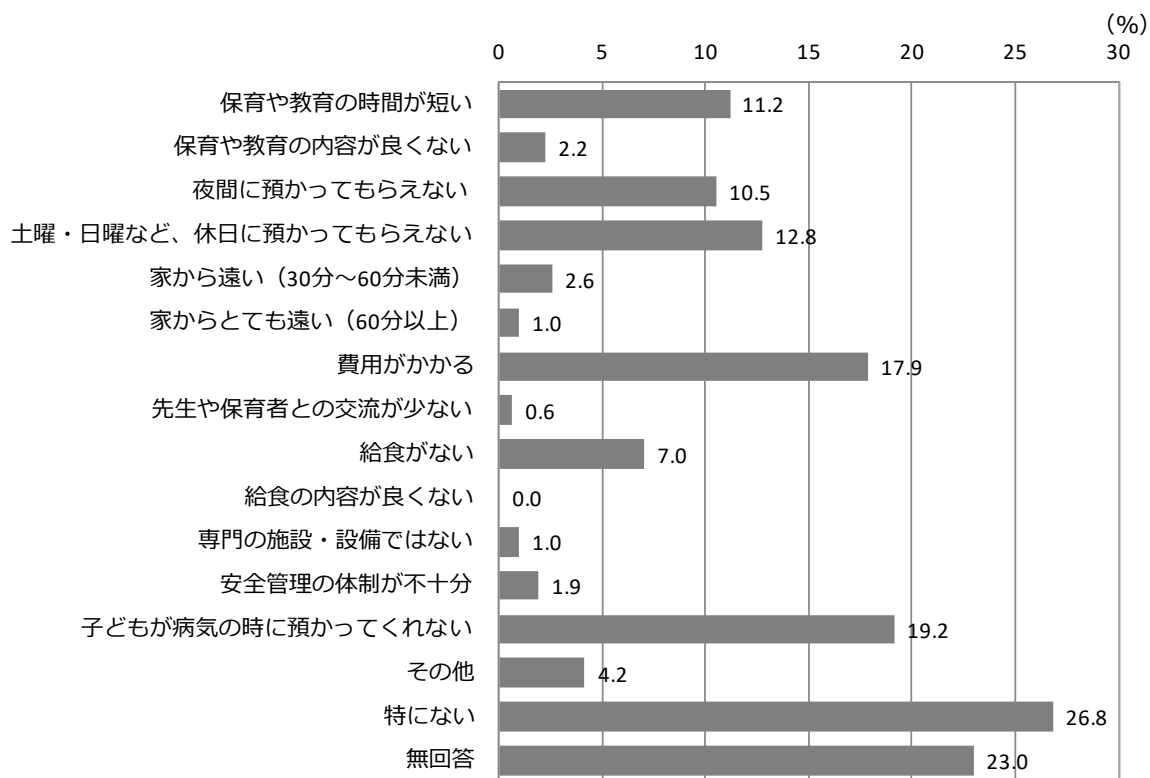


n=313

59. 預けた際の不満（複数回答） 【預けたり通わせたりした経験がある方のみ】

問 31-2 預けたり通わせたりして、あなたが不満に思ったことはありますか。

○預けたり通わせたりしての不満としては、「特にない」が26.8%で最も多く、次いで「子どもが病気の時に預かってくれない」が19.2%、「費用がかかる」が17.9%となっています。

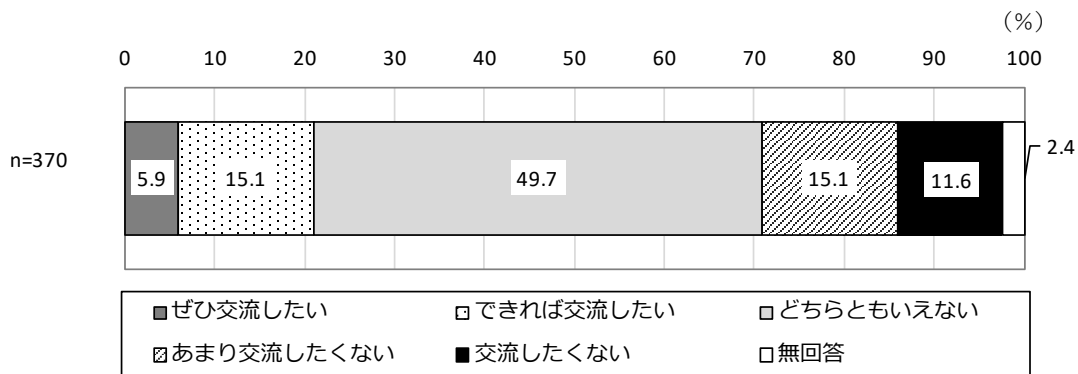


n=313

60. 他のひとり親家庭との交流意向（単回答）

問 32 あなたは、他のひとり親家庭と交流をしたいと思いますか。

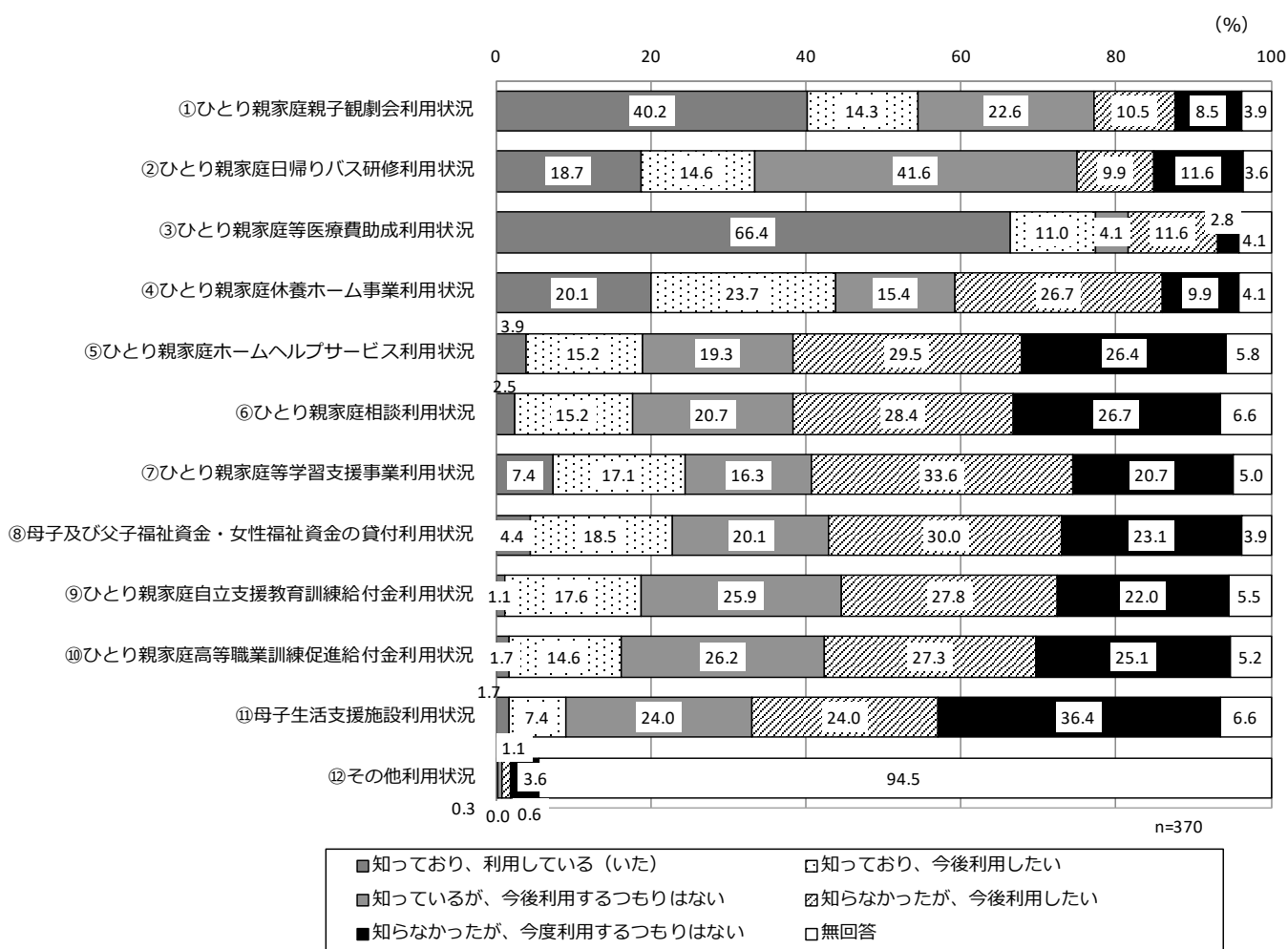
○他のひとり親家庭との交流意向については、「どちらともいえない」が49.7%で最も多く、次いで「できれば交流したい」「あまり交流したくない」がいずれも15.1%となっています。



61. 各種事業の認知状況・利用状況・利用意向（単回答）

問 33 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、必要な時に利用したいと思うものをお答えください。

- 各種事業の認知状況・利用状況・利用意向について、「知っており、利用している（いた）」が最も多い事業は、“ひとり親家庭等医療費助成”で66.4%、次いで“ひとり親家庭親子観劇会”が40.2%、“ひとり親家庭休養ホーム事業”が20.1%となっています。
- “ひとり親家庭親子観劇会”“ひとり親家庭日帰りバス研修”“ひとり親家庭医療費助成”“ひとり親家庭休養ホーム事業”の4事業以外は、いずれも制度を知らなかった方が過半数を占めています。

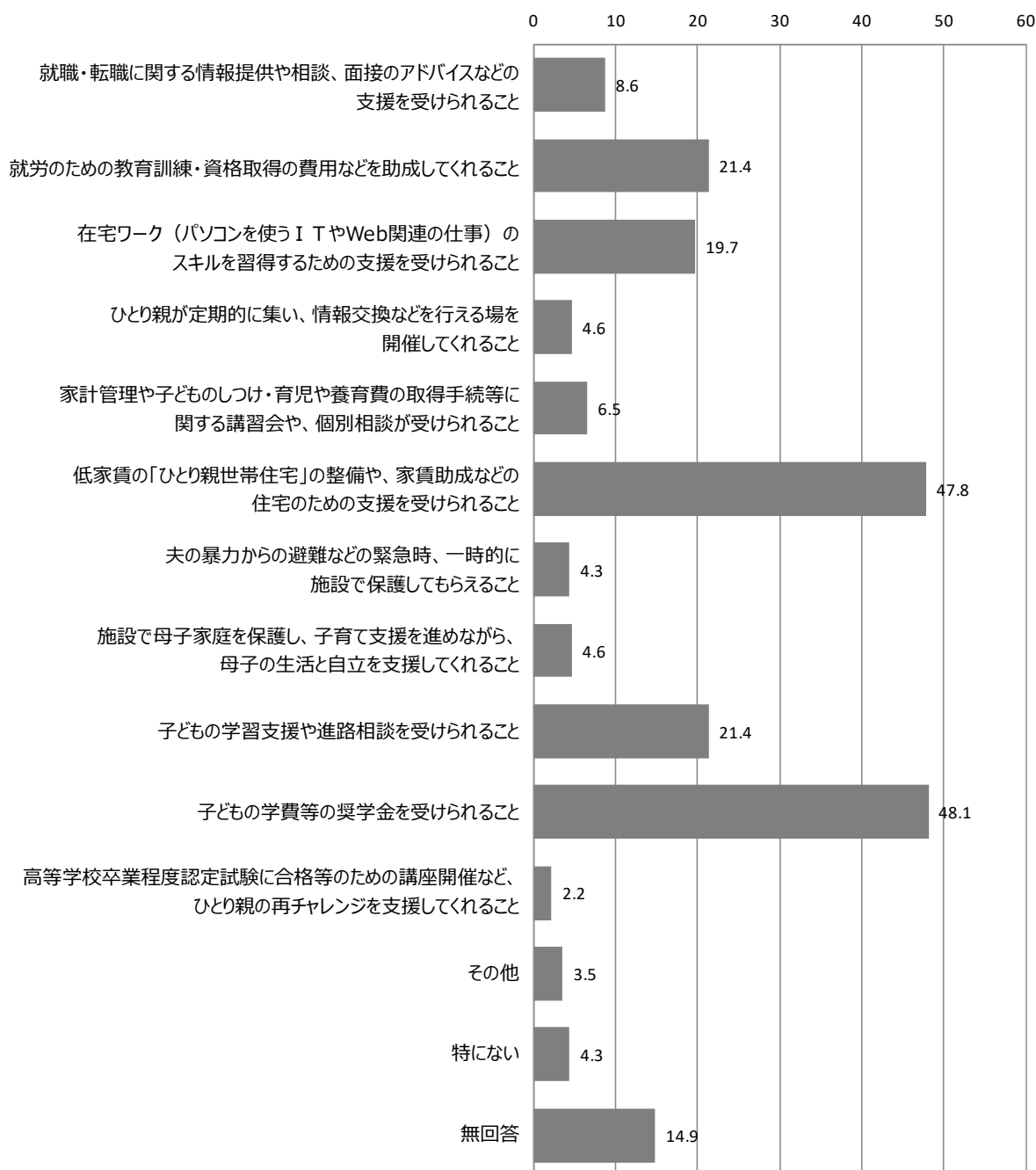


62. 必要と思う支援等（複数回答）

問 34 あなたが必要だと思う支援等はどのようなものですか。

○必要と思う支援等について、「子どもの学費等の奨学金を受けられること」が48.1%で最も多く、次いで「低家賃の「ひとり親世帯住宅」の整備や、家賃助成などの住宅のための支援を受けられること」が47.8%、「就労のための教育訓練・資格取得の費用などを助成してくれること」「子どもの学習支援や進路相談を受けられること」がいずれも21.4%となっています。

(%)



n=313

中央区ひとり親家庭実態調査 報告書
(概要版)

平成31(2019)年3月発行

発行 中央区 福祉保健部 子育て支援課
〒104-8404 東京都中央区築地一丁目1番1号
電話：03-3546-5350(直通)

実施 株式会社ぎょうせい
〒136-8575 東京都江東区新木場一丁目18番11号
電話：03-6892-6750(代表)

刊行物登録番号
30-113